

< 施設別集計 >

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

当院について

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院は、名古屋市東部の中核医療機関として、救急医療、高度先進医療、がん医療の充実に努めております。救命救急センター、地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院、新型コロナ感染症重点医療機関など様々な認定を受けております。また、2018年には東海3県初の国際的な医療の質と安全を評価するJCIの認証を受けました。

○手術療法について

鏡視下手術、ロボット手術などの低侵襲手術に力をいれています。ロボット支援下手術は、前立腺癌、腎癌、膀胱癌、胃癌、大腸癌、縦隔腫瘍、肺癌などに導入し、年間約250件程度施行しています。

○放射線治療について

機器2台体制で最新の治療に対応しており、2023年8月には東海地方初の体表面モニタリングシステムIDENTIFYを搭載した最新型リニアックを導入しました。

○薬物療法について

2022年度に外来化学療法センターで実施した件数は約8200件あり、日常生活と治療の両立のため、就労に関する情報提供やリンパ浮腫外来での定期的なケアなど様々な取り組みを行っています。薬物療法に際しては抗がん剤曝露対策、B型肝炎再活性化防止対策、免疫チェックポイント阻害薬の副作用の早期発見のための院内指針の運用など医療安全の確保を推進しています。

○緩和ケアについて

15名以上の多職種から成る緩和ケアチームがあり、痛みを含む様々な症状の除去、苦痛の緩和を行っています。手術や薬物療法、放射線治療を受ける患者さんが痛みなどに悩まされる時、それら症状のコントロールのため迅速で的確に苦痛を緩和するように努めています。

○がん相談支援センターについて

看護師、薬剤師、管理栄養士、MSWなど多職種から成るがん相談サポートチームと協働し、がん患者さんと家族、地域住民に対して相談や就労支援、在宅支援等を行っています。

○がんゲノム医療について

「がんゲノム医療連携病院」に選定されており、がんゲノム中核拠点病院である「名古屋大学医学部附属病院」と連携しています。

今後も、がん診療連携拠点病院として近隣の医療機関との連携を深め、がん診療の質の向上に努めてまいります。

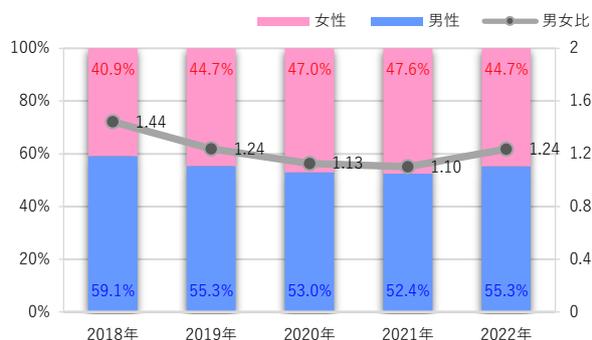
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院

院長 佐藤 公治

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

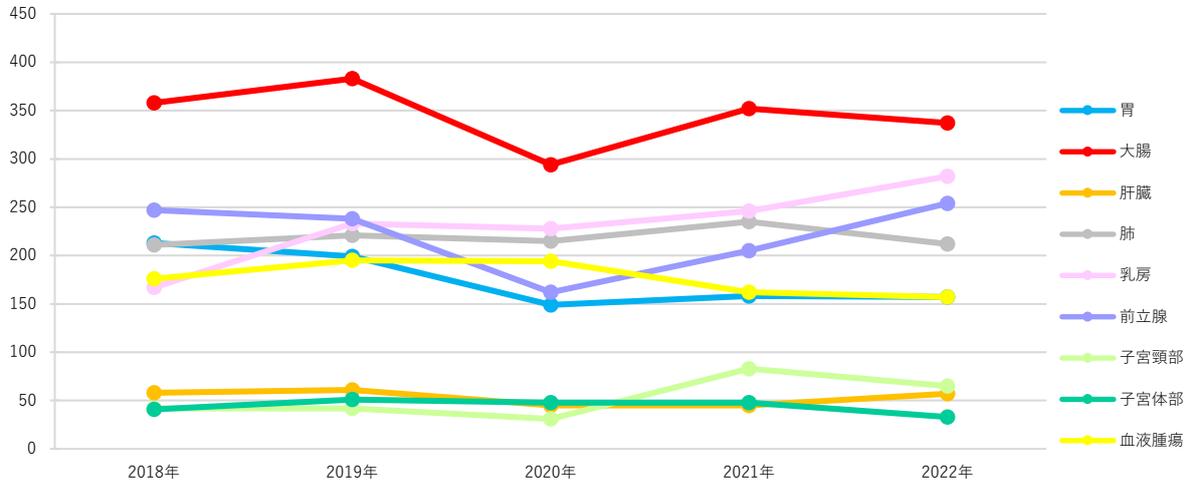
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)								
全体	1,956		2,093		1,812		1,960		1,943	
男性	1,148	(58.7%)	1,153	(55.1%)	964	(53.2%)	1,059	(54.0%)	1,107	(57.0%)
女性	808	(41.3%)	940	(44.9%)	848	(46.8%)	901	(46.0%)	836	(43.0%)
	件数	(%)								
全体	2,128		2,314		1,961		2,194		2,218	
男性	1,257	(59.1%)	1,280	(55.3%)	1,039	(53.0%)	1,150	(52.4%)	1,226	(55.3%)
女性	871	(40.9%)	1,034	(44.7%)	922	(47.0%)	1,044	(47.6%)	992	(44.7%)
男女比	1.44		1.24		1.13		1.10		1.24	



■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
部位	件数	(%)								
口腔咽頭	28	(1.3%)	40	(1.7%)	39	(2.0%)	46	(2.1%)	48	(2.2%)
食道	37	(1.7%)	47	(2.0%)	36	(1.8%)	49	(2.2%)	45	(2.0%)
胃	213	(10.0%)	199	(8.6%)	149	(7.6%)	158	(7.2%)	157	(7.1%)
結腸	248	(11.7%)	264	(11.4%)	179	(9.1%)	244	(11.1%)	237	(10.7%)
直腸	110	(5.2%)	119	(5.1%)	115	(5.9%)	108	(4.9%)	100	(4.5%)
肝臓	58	(2.7%)	61	(2.6%)	45	(2.3%)	45	(2.1%)	57	(2.6%)
胆嚢胆管	29	(1.4%)	32	(1.4%)	20	(1.0%)	29	(1.3%)	27	(1.2%)
膵臓	82	(3.9%)	73	(3.2%)	63	(3.2%)	67	(3.1%)	73	(3.3%)
喉頭	(7~9)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	10	(0.5%)
肺	211	(9.9%)	221	(9.6%)	215	(11.0%)	235	(10.7%)	212	(9.6%)
骨軟部	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
皮膚	54	(2.5%)	57	(2.5%)	44	(2.2%)	62	(2.8%)	68	(3.1%)
乳房	167	(7.8%)	233	(10.1%)	228	(11.6%)	246	(11.2%)	282	(12.7%)
子宮頸部	42	(2.0%)	42	(1.8%)	31	(1.6%)	83	(3.8%)	65	(2.9%)
子宮体部	41	(1.9%)	51	(2.2%)	48	(2.4%)	48	(2.2%)	33	(1.5%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	23	(1.1%)	36	(1.6%)	19	(1.0%)	28	(1.3%)	27	(1.2%)
前立腺	247	(11.6%)	238	(10.3%)	162	(8.3%)	205	(9.3%)	254	(11.5%)
膀胱	64	(3.0%)	91	(3.9%)	93	(4.7%)	91	(4.1%)	108	(4.9%)
腎尿路	65	(3.1%)	75	(3.2%)	67	(3.4%)	79	(3.6%)	67	(3.0%)
脳神経	128	(6.0%)	124	(5.4%)	83	(4.2%)	97	(4.4%)	90	(4.1%)
甲状腺	49	(2.3%)	64	(2.8%)	61	(3.1%)	61	(2.8%)	68	(3.1%)
悪性リンパ腫	88	(4.1%)	87	(3.8%)	94	(4.8%)	71	(3.2%)	83	(3.7%)
多発性骨髄腫	15	(0.7%)	19	(0.8%)	18	(0.9%)	15	(0.7%)	13	(0.6%)
白血病	27	(1.3%)	40	(1.7%)	47	(2.4%)	42	(1.9%)	39	(1.8%)
他の造血器腫瘍	46	(2.2%)	49	(2.1%)	35	(1.8%)	34	(1.5%)	22	(1.0%)
上記以外	46	(2.2%)	43	(1.9%)	62	(3.2%)	43	(2.0%)	32	(1.4%)
合計	2,128		2,314		1,961		2,194		2,218	

1-3. 登録数の部位別の年次推移



1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 登録数の上位5部位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	乳房 246	1	乳房 282
	2	結腸 244	2	前立腺 254
	3	肺 235	3	結腸 237
	4	前立腺 205	4	肺 212
	5	胃 158	5	胃 157



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2021年		2022年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	大腸 352	1	大腸 337
	2	乳房 246	2	乳房 282
	3	肺 235	3	前立腺 254
	4	前立腺 205	4	肺 212
	5	血液腫瘍 162	5	胃 157



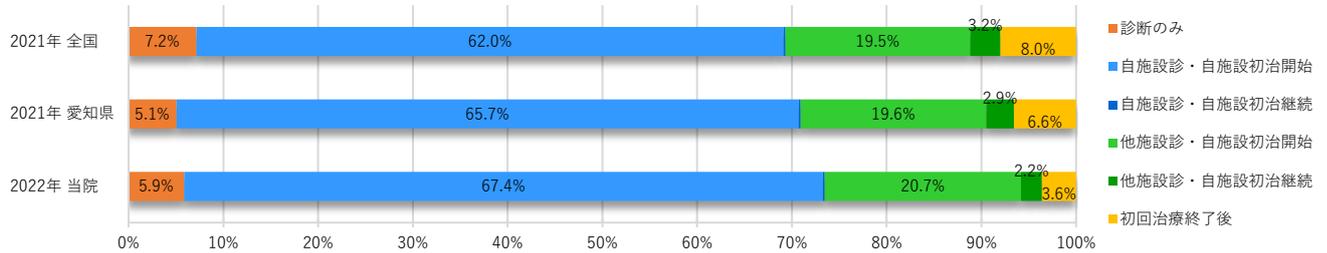
2. 症例区分

■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

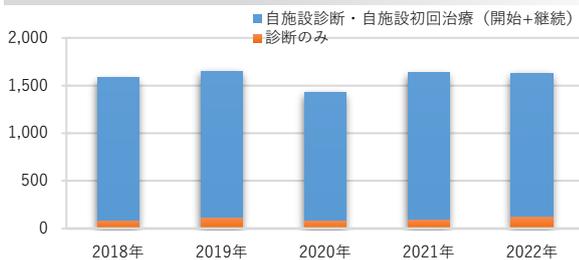
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	94	(4.3%)	119	(5.0%)	88	(4.4%)	102	(4.6%)	130	(5.7%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,486	(68.4%)	1,528	(64.4%)	1,331	(66.1%)	1,529	(68.5%)	1,495	(65.9%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	368	(16.9%)	479	(20.2%)	388	(19.3%)	443	(19.8%)	459	(20.2%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	44	(2.0%)	65	(2.7%)	41	(2.0%)	36	(1.6%)	49	(2.2%)
初回治療終了後	133	(6.1%)	122	(5.1%)	107	(5.3%)	81	(3.6%)	80	(3.5%)
その他	46	(2.1%)	59	(2.5%)	54	(2.7%)	38	(1.7%)	51	(2.2%)

■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較

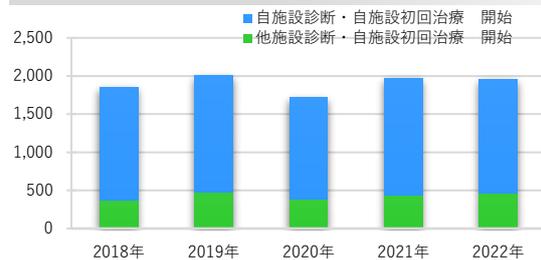
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



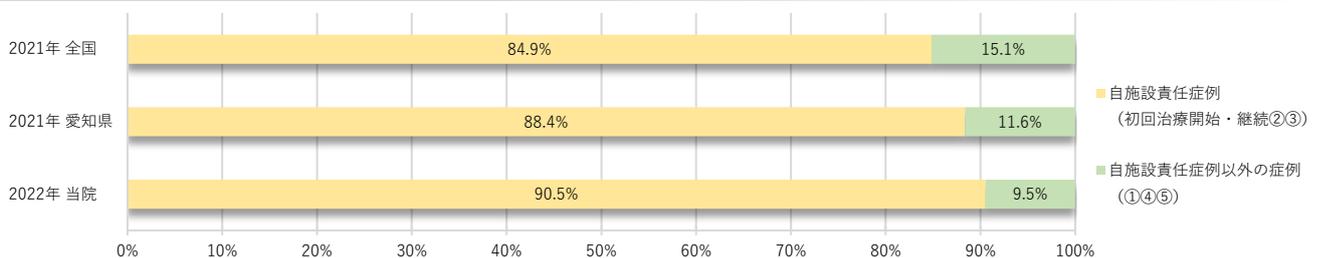
■ 2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 130	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設治療開始> 1,495	<他施設診断・自施設治療開始> 459
初回治療継続③	<自施設診断・自施設治療継続> (4~6)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 49
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 80
その他⑤	<その他> 0	<その他> 51

■ 2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

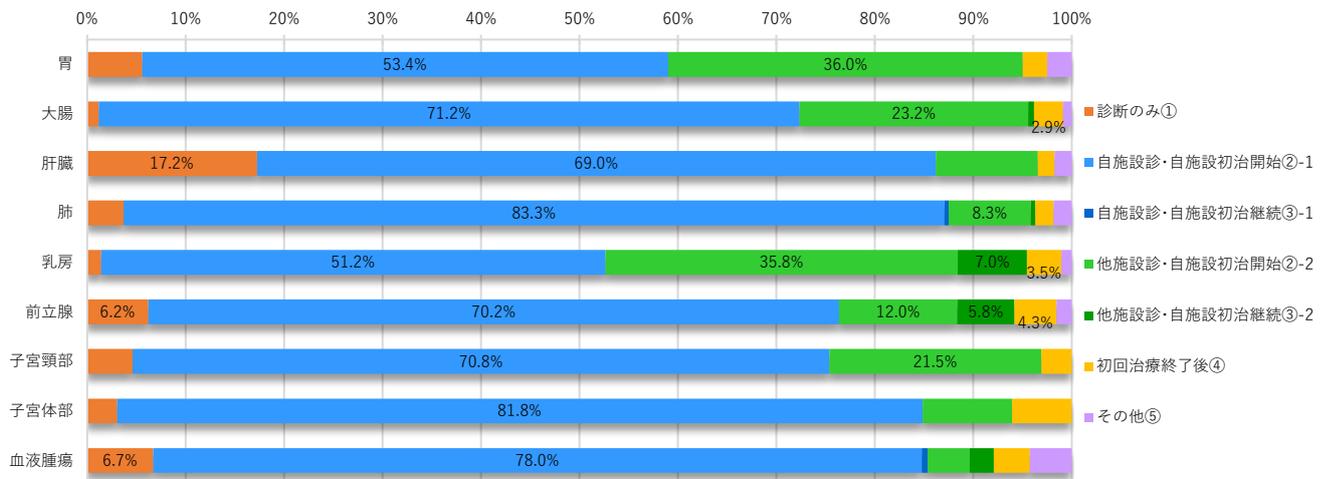


2-7. 部位別

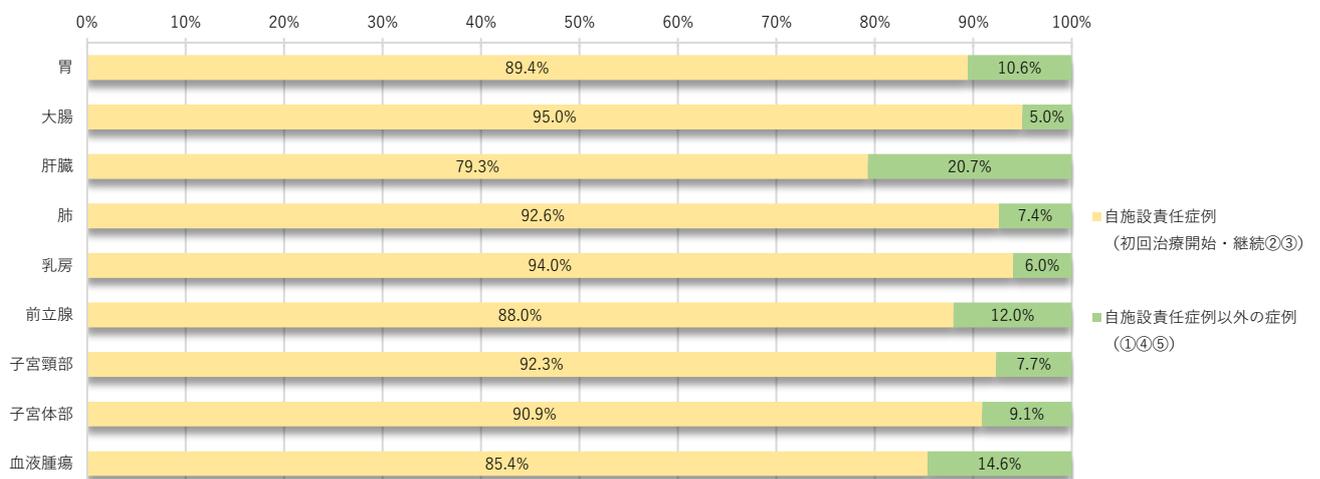
2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)								
診断のみ	(7~9)	--	(4~6)	--	10	(17.2%)	(7~9)	--	(4~6)	--
自施設診・自施設初治開始	86	(53.4%)	242	(71.2%)	40	(69.0%)	180	(83.3%)	146	(51.2%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	58	(36.0%)	79	(23.2%)	(4~6)	--	18	(8.3%)	102	(35.8%)
他施設診・自施設初治継続	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	20	(7.0%)
初回治療終了後	(4~6)	--	10	(2.9%)	(1~3)	--	(4~6)	--	10	(3.5%)
その他	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	16	(6.2%)	(1~3)	--	(1~3)	--	11	(6.7%)
自施設診・自施設初治開始	181	(70.2%)	46	(70.8%)	27	(81.8%)	128	(78.0%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--
他施設診・自施設初治開始	31	(12.0%)	14	(21.5%)	(1~3)	--	(7~9)	--
他施設診・自施設初治継続	15	(5.8%)	0	--	0	--	(4~6)	--
初回治療終了後	11	(4.3%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--
その他	(4~6)	--	0	--	0	--	(7~9)	--

2-8. 部位別の割合 (2022年診断)



2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2022年診断)

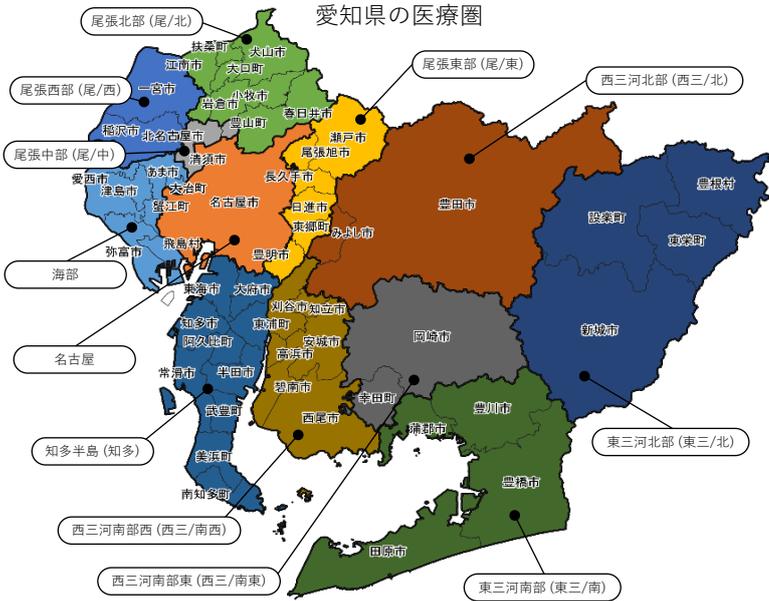


3. 診断時住所別

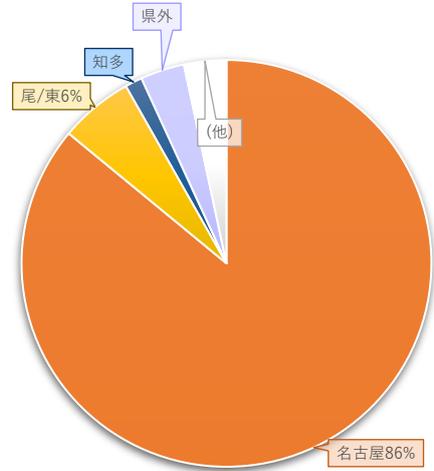
■ 3-1. 診断時住所別登録数

2022年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,908	(86.0%)	名古屋市	1,908
海部	(7~9)	--	津島市	(1~3)
			愛西市	(1~3)
			弥富市	(1~3)
			あま市	0
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	(1~3)
尾張中部	(7~9)	--	清須市	(4~6)
			北名古屋市	(1~3)
			西春日井郡 豊山町	(1~3)
尾張東部	129	(5.8%)	瀬戸市	10
			尾張旭市	(4~6)
			豊明市	(7~9)
			日進市	80
			長久手市	10
			愛知郡 東郷町	16
尾張西部	(4~6)	--	一宮市	(1~3)
			稲沢市	(1~3)
尾張北部	22	(1.0%)	春日井市	12
			小牧市	(4~6)
			犬山市	0
			江南市	(1~3)
			岩倉市	(4~6)
			丹羽郡 大口町、扶桑町	(1~3)
知多半島	30	(1.4%)	半田市	(4~6)
			知多郡 阿久比町、他	(7~9)
			常滑市	(1~3)
			東海市	(4~6)
			大府市	(1~3)
			知多市	(7~9)
西三河北部	14	(0.6%)	豊田市	(7~9)
			みよし市	(7~9)
西三河南部東	(4~6)	--	岡崎市	(4~6)
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	(7~9)	--	碧南市	0
			刈谷市	(1~3)
			安城市	(1~3)
			知立市	(1~3)
			高浜市	0
			西尾市	(1~3)
東三河北部	0	--	新城市	0
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	(4~6)	--	豊橋市	(1~3)
			豊川市	0
			蒲郡市	(1~3)
			田原市	0
県外	77	(3.5%)	三重県	19
			岐阜県	36
			静岡県	(1~3)
			その他	20

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外



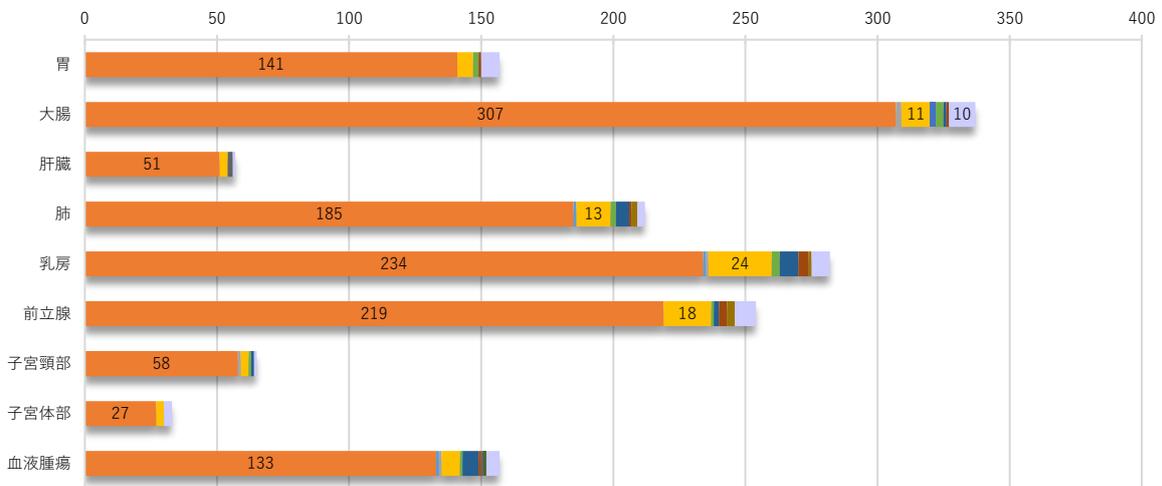
<登録数の割合>



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

2022年 医療圏	部位別件数									
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍	
名古屋	141	307	51	185	234	219	58	27	133	
海部	0	0	0	(1~3)	(1~3)	0	0	0	(1~3)	
尾張中部	0	(1~3)	0	0	(1~3)	0	(1~3)	0	(1~3)	
尾張東部	(4~6)	11	(1~3)	13	24	18	(1~3)	(1~3)	(7~9)	
尾張西部	0	(1~3)	0	0	0	0	0	0	0	
尾張北部	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	
知多半島	0	(1~3)	0	(4~6)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)	
西三河北部	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)	
西三河南部東	0	0	(1~3)	0	0	0	0	0	(1~3)	
西三河南部西	0	0	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	0	
東三河北部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
東三河南部	0	0	0	0	0	0	0	0	(1~3)	
県外	(7~9)	10	(1~3)	(1~3)	(7~9)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	

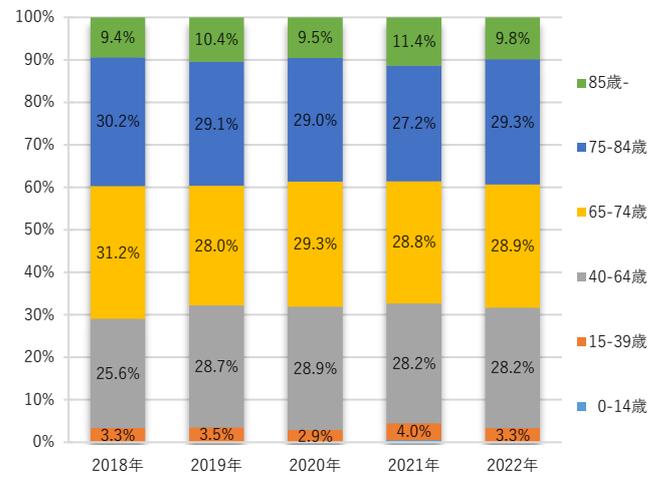
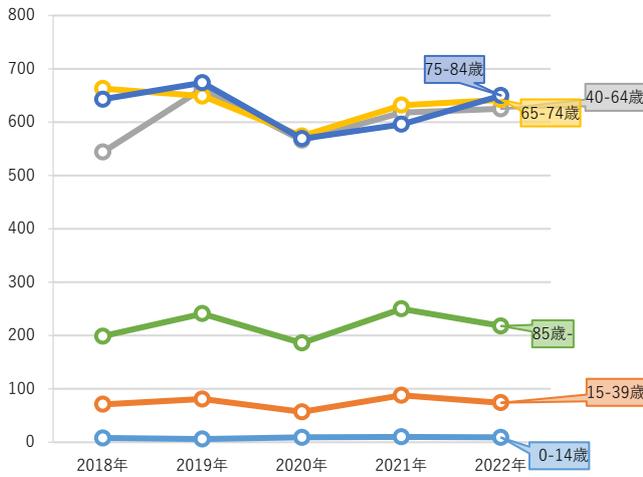


■名古屋 ■海部 ■尾張中部 ■尾張東部 ■尾張西部 ■尾張北部 ■知多半島 ■西三河北部 ■西三河南部東 ■西三河南部西 ■東三河北部 ■東三河南部 ■県外

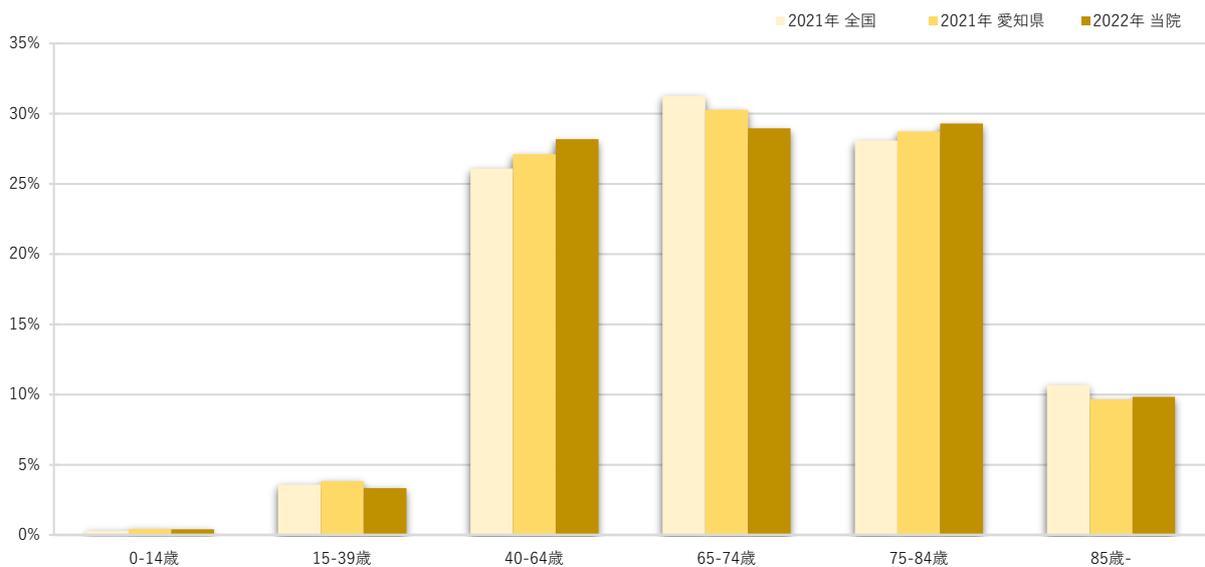
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
年齢階級	件数	(%)								
0-14歳	(7~9)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	10	(0.5%)	(7~9)	--
15-39歳	71	(3.3%)	81	(3.5%)	57	(2.9%)	88	(4.0%)	74	(3.3%)
40-64歳	544	(25.6%)	663	(28.7%)	566	(28.9%)	618	(28.2%)	625	(28.2%)
65-74歳	663	(31.2%)	649	(28.0%)	574	(29.3%)	632	(28.8%)	642	(28.9%)
75-84歳	643	(30.2%)	674	(29.1%)	569	(29.0%)	596	(27.2%)	650	(29.3%)
85歳-	199	(9.4%)	241	(10.4%)	186	(9.5%)	250	(11.4%)	218	(9.8%)

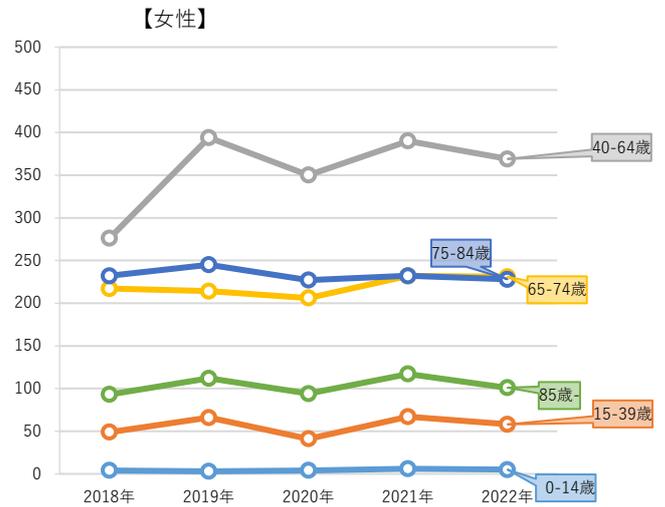
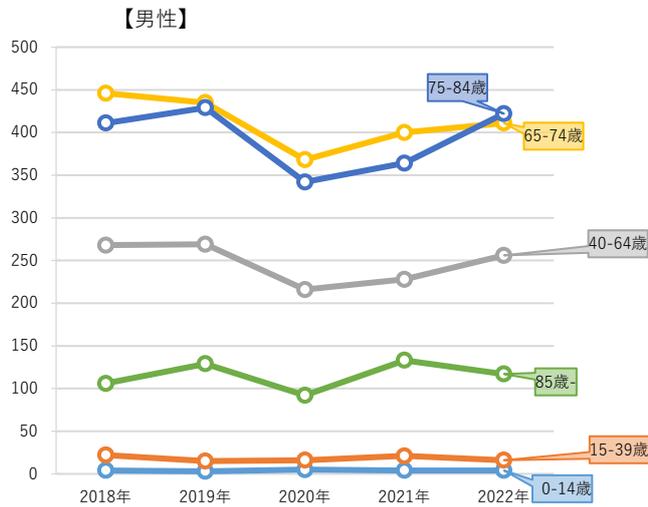


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

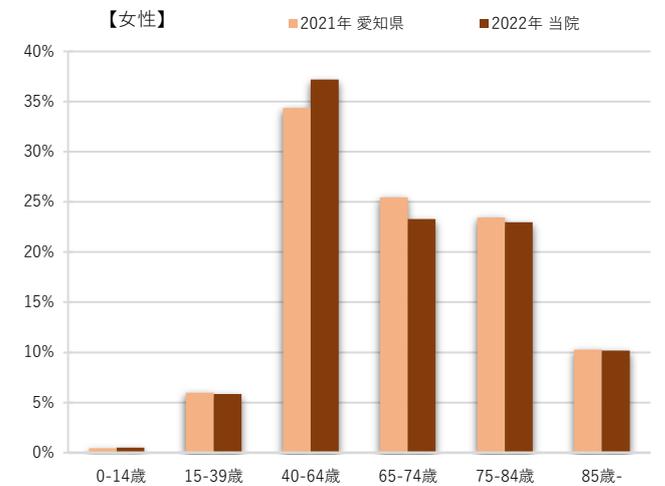
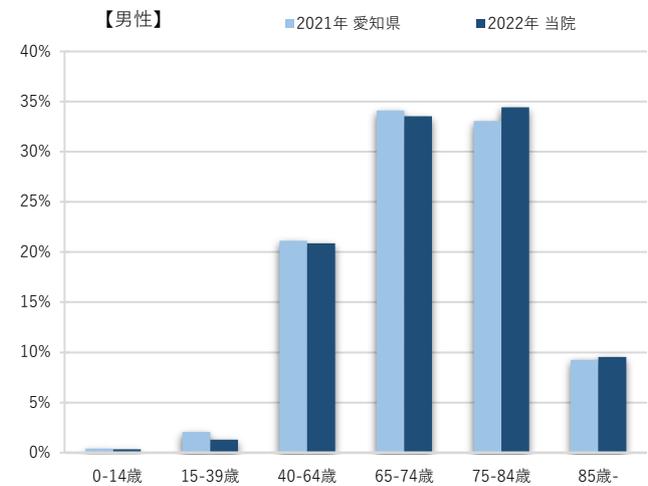


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
	件数	(%)								
【男性】										
0-14歳	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
15-39歳	22	(1.8%)	15	(1.2%)	16	(1.5%)	21	(1.8%)	16	(1.3%)
40-64歳	268	(21.3%)	269	(21.0%)	216	(20.8%)	228	(19.8%)	256	(20.9%)
65-74歳	446	(35.5%)	435	(34.0%)	368	(35.4%)	400	(34.8%)	411	(33.5%)
75-84歳	411	(32.7%)	429	(33.5%)	342	(32.9%)	364	(31.7%)	422	(34.4%)
85歳-	106	(8.4%)	129	(10.1%)	92	(8.9%)	133	(11.6%)	117	(9.5%)
【女性】										
0-14歳	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
15-39歳	49	(5.6%)	66	(6.4%)	41	(4.4%)	67	(6.4%)	58	(5.8%)
40-64歳	276	(31.7%)	394	(38.1%)	350	(38.0%)	390	(37.4%)	369	(37.2%)
65-74歳	217	(24.9%)	214	(20.7%)	206	(22.3%)	232	(22.2%)	231	(23.3%)
75-84歳	232	(26.6%)	245	(23.7%)	227	(24.6%)	232	(22.2%)	228	(23.0%)
85歳-	93	(10.7%)	112	(10.8%)	94	(10.2%)	117	(11.2%)	101	(10.2%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

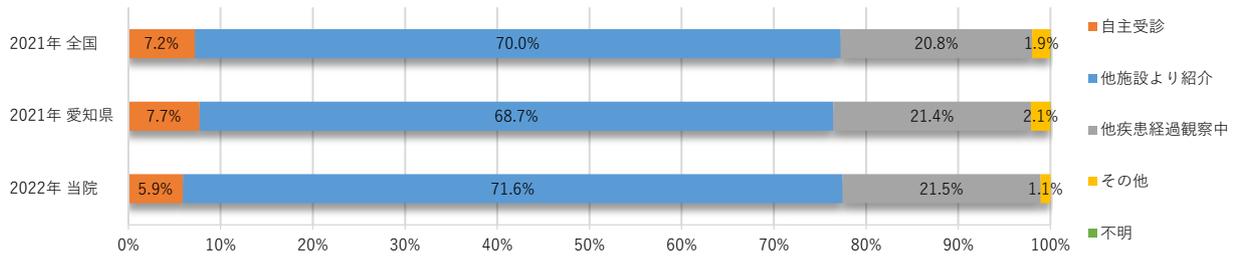


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
来院経路	件数	(%)								
自主受診	170	(8.0%)	143	(6.2%)	143	(7.3%)	128	(5.8%)	131	(5.9%)
他施設より紹介	1,449	(68.1%)	1,620	(70.0%)	1,366	(69.7%)	1,526	(69.6%)	1,587	(71.6%)
他疾患経過観察中	507	(23.8%)	532	(23.0%)	430	(21.9%)	521	(23.7%)	476	(21.5%)
その他	(1~3)	--	19	(0.8%)	22	(1.1%)	19	(0.9%)	24	(1.1%)
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

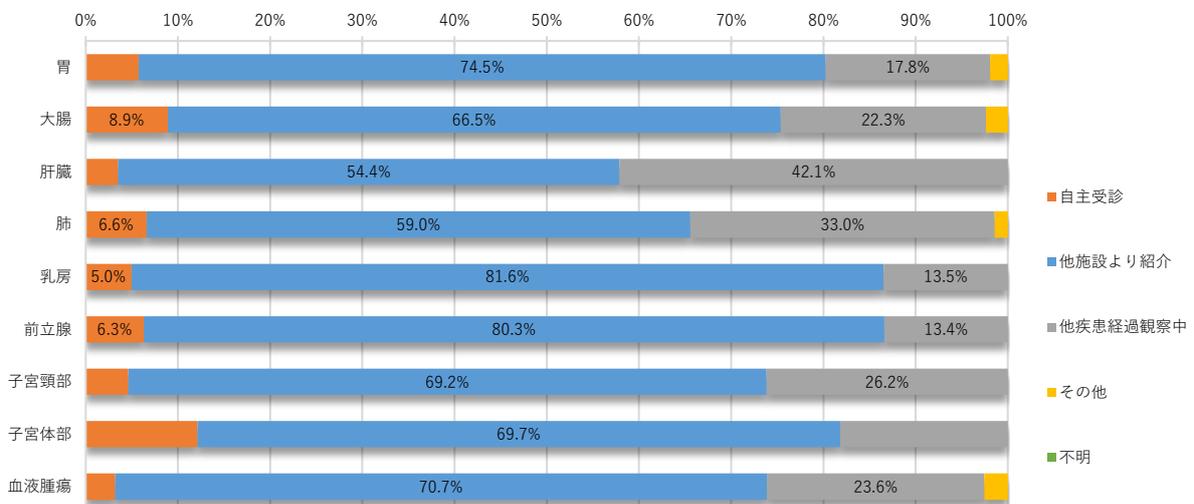
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(7~9)	--	30	(8.9%)	(1~3)	--	14	(6.6%)	14	(5.0%)
他施設より紹介	117	(74.5%)	224	(66.5%)	31	(54.4%)	125	(59.0%)	230	(81.6%)
他疾患経過観察中	28	(17.8%)	75	(22.3%)	24	(42.1%)	70	(33.0%)	38	(13.5%)
その他	(1~3)	--	(7~9)	--	0	--	(1~3)	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	16	(6.3%)	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--
他施設より紹介	204	(80.3%)	45	(69.2%)	23	(69.7%)	111	(70.7%)
他疾患経過観察中	34	(13.4%)	17	(26.2%)	(4~6)	--	37	(23.6%)
その他	0	--	0	--	0	--	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

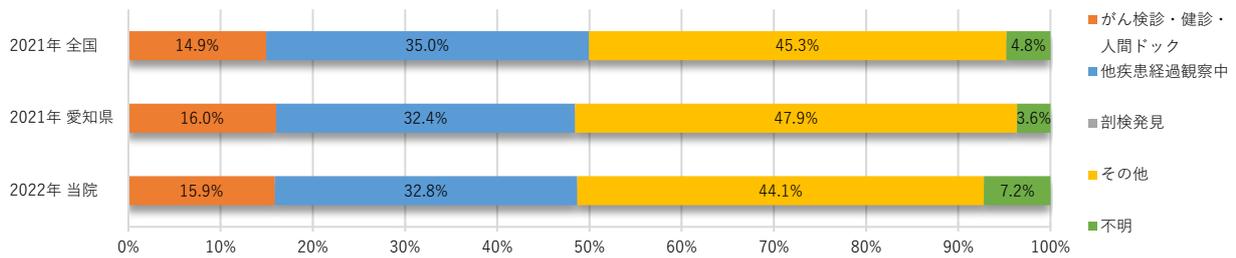


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
発見経緯	件数	(%)								
がん検診・健診・人間ドック	320	(15.0%)	355	(15.3%)	267	(13.6%)	328	(14.9%)	352	(15.9%)
他疾患経過観察中	736	(34.6%)	806	(34.8%)	658	(33.6%)	766	(34.9%)	728	(32.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	913	(42.9%)	976	(42.2%)	881	(44.9%)	973	(44.3%)	978	(44.1%)
不明	159	(7.5%)	177	(7.6%)	155	(7.9%)	127	(5.8%)	160	(7.2%)

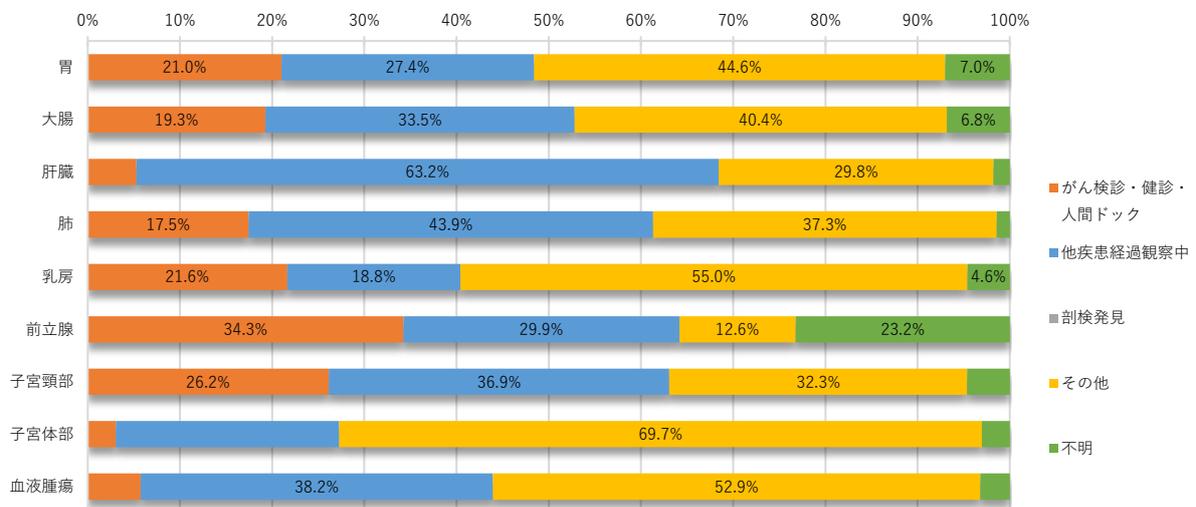
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	33	(21.0%)	65	(19.3%)	(1~3)	--	37	(17.5%)	61	(21.6%)
他疾患経過観察中	43	(27.4%)	113	(33.5%)	36	(63.2%)	93	(43.9%)	53	(18.8%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	70	(44.6%)	136	(40.4%)	17	(29.8%)	79	(37.3%)	155	(55.0%)
不明	11	(7.0%)	23	(6.8%)	(1~3)	--	(1~3)	--	13	(4.6%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	87	(34.3%)	17	(26.2%)	(1~3)	--	(7~9)	--
他疾患経過観察中	76	(29.9%)	24	(36.9%)	(7~9)	--	60	(38.2%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	32	(12.6%)	21	(32.3%)	23	(69.7%)	83	(52.9%)
不明	59	(23.2%)	(1~3)	--	(1~3)	--	(4~6)	--



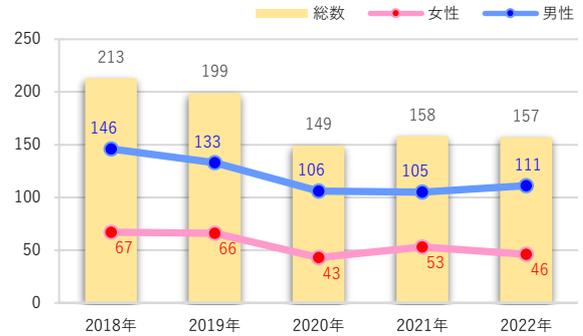
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

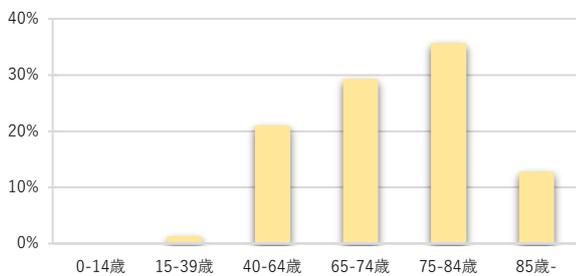
2022年		登録数
全体		157
男性		111
女性		46



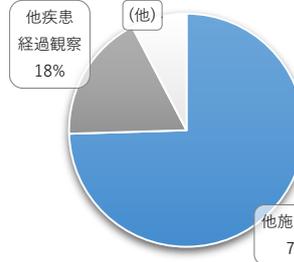
◆ 2. 登録数の年次推移



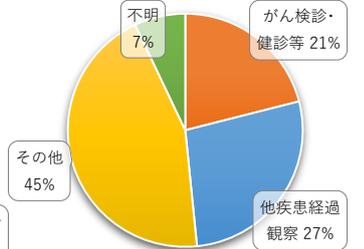
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



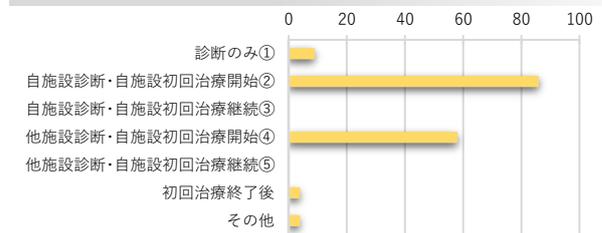
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	14
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	82
C163	胃前庭部	56
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	(1~3)
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(1~3)



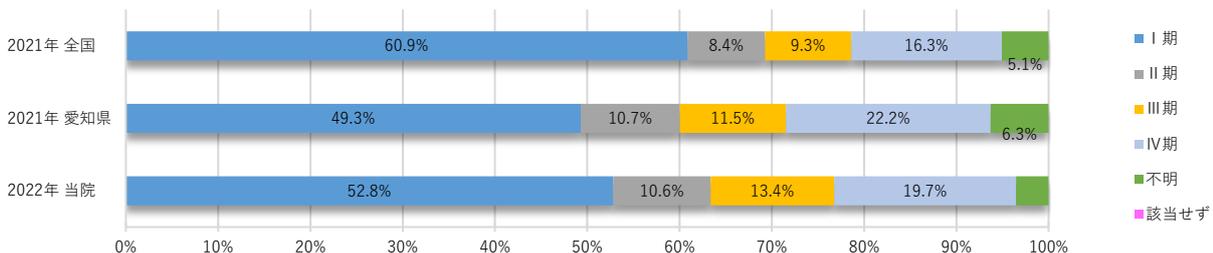
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	144	(91.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	95	(60.5%)

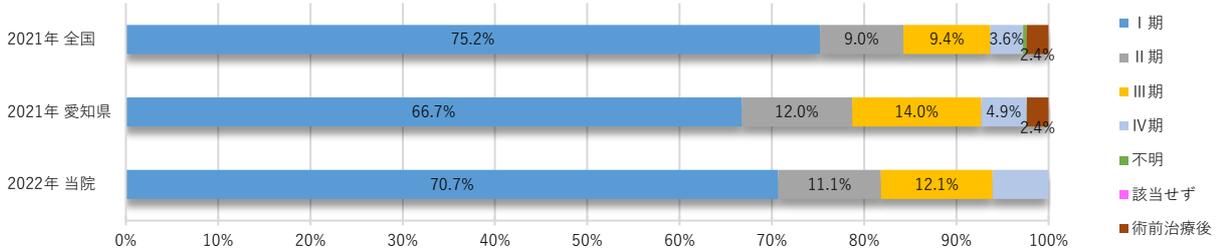
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	75	15	19	28	(4~6)	0	142
割合	--	52.8%	10.6%	13.4%	19.7%	--	--	



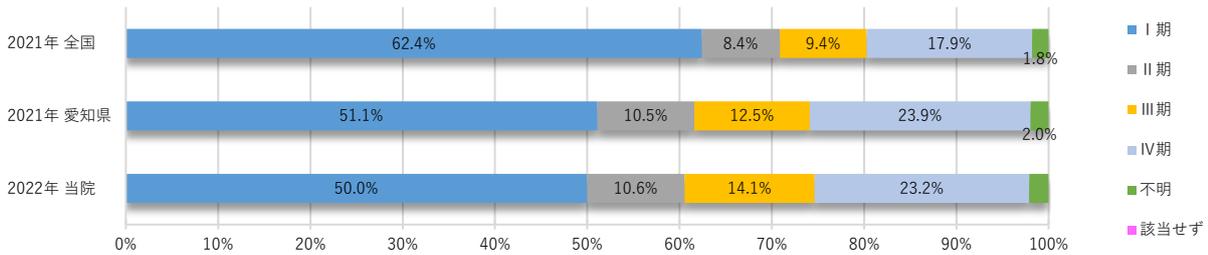
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	70	11	12	(4~6)	0	0	0	99
割合	--	70.7%	11.1%	12.1%	--	--	--	--	--



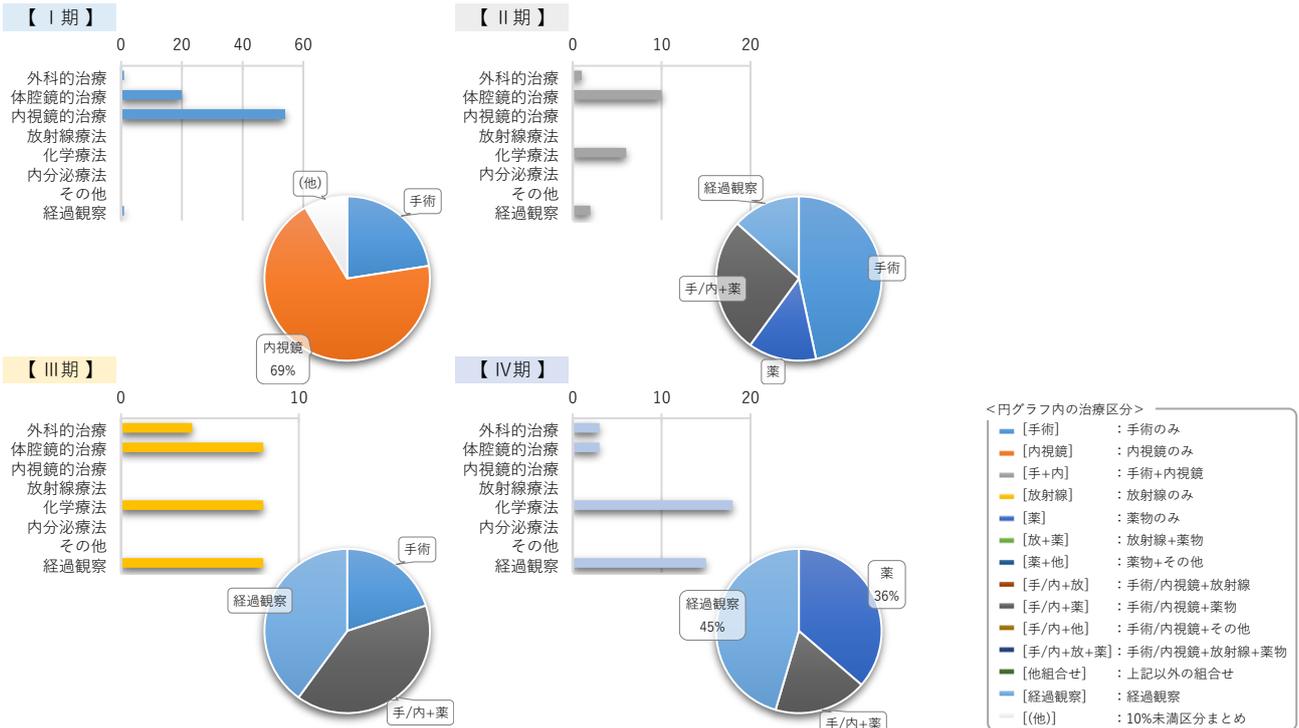
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	71	15	20	33	(1~3)	0	142
割合	--	50.0%	10.6%	14.1%	23.2%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

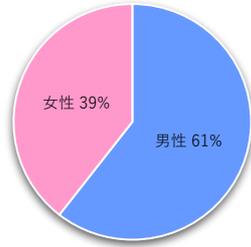
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



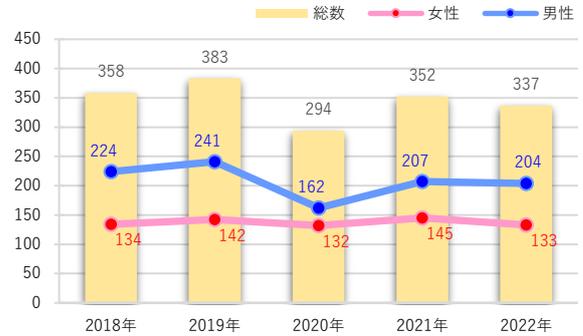
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

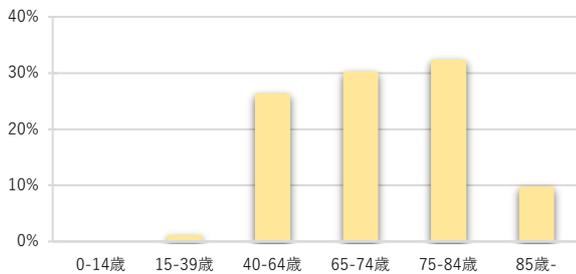
2022年	登録数
全体	337
男性	204
女性	133



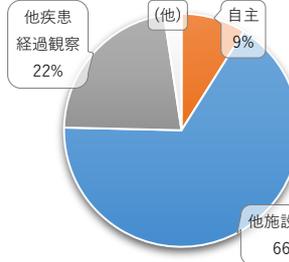
◆ 2. 登録数の年次推移



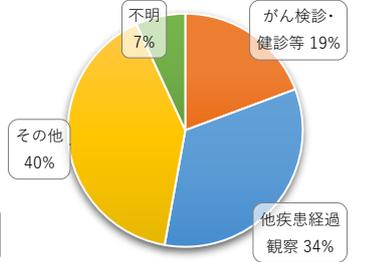
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



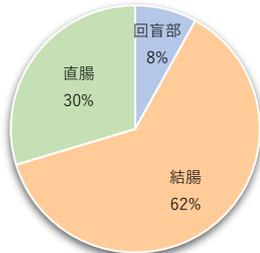
◆ 5. 発見経緯別



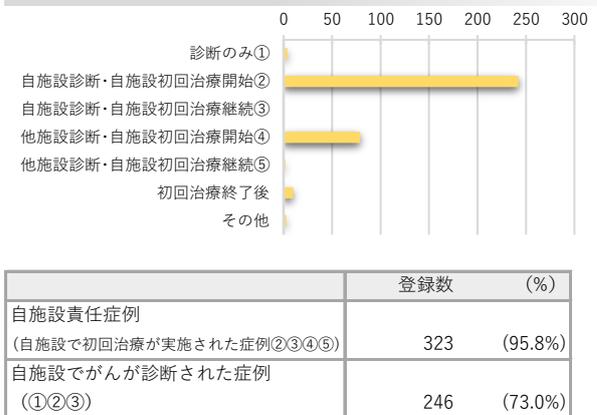
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	25
C181	虫垂	(1~3)
C182	上行結腸	61
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	28
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	17
C187	S状結腸	103
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	39
C209	直腸NOS	61



◆ 7. 症例区分別



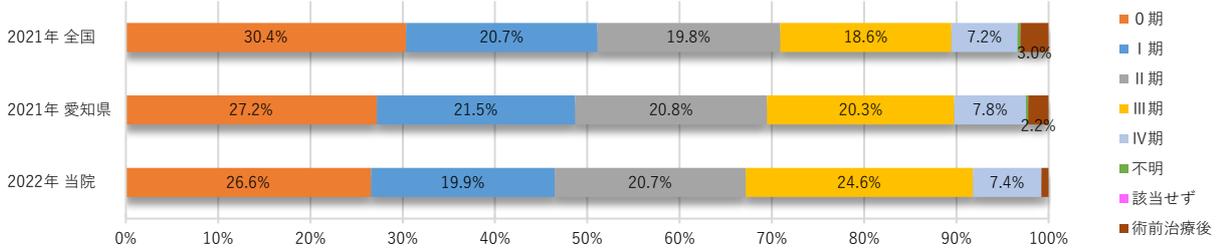
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	38	74	49	65	46	40	0	312
割合	12.2%	23.7%	15.7%	20.8%	14.7%	12.8%	--	



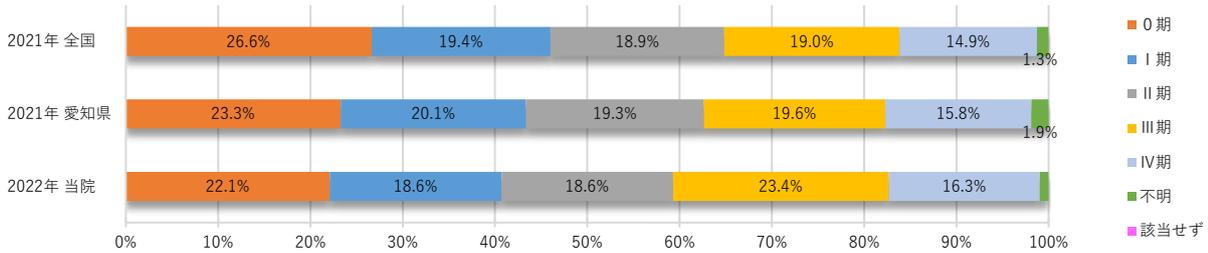
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	68	51	53	63	19	0	0	(1~3)	256
割合	26.6%	19.9%	20.7%	24.6%	7.4%	--	--	--	



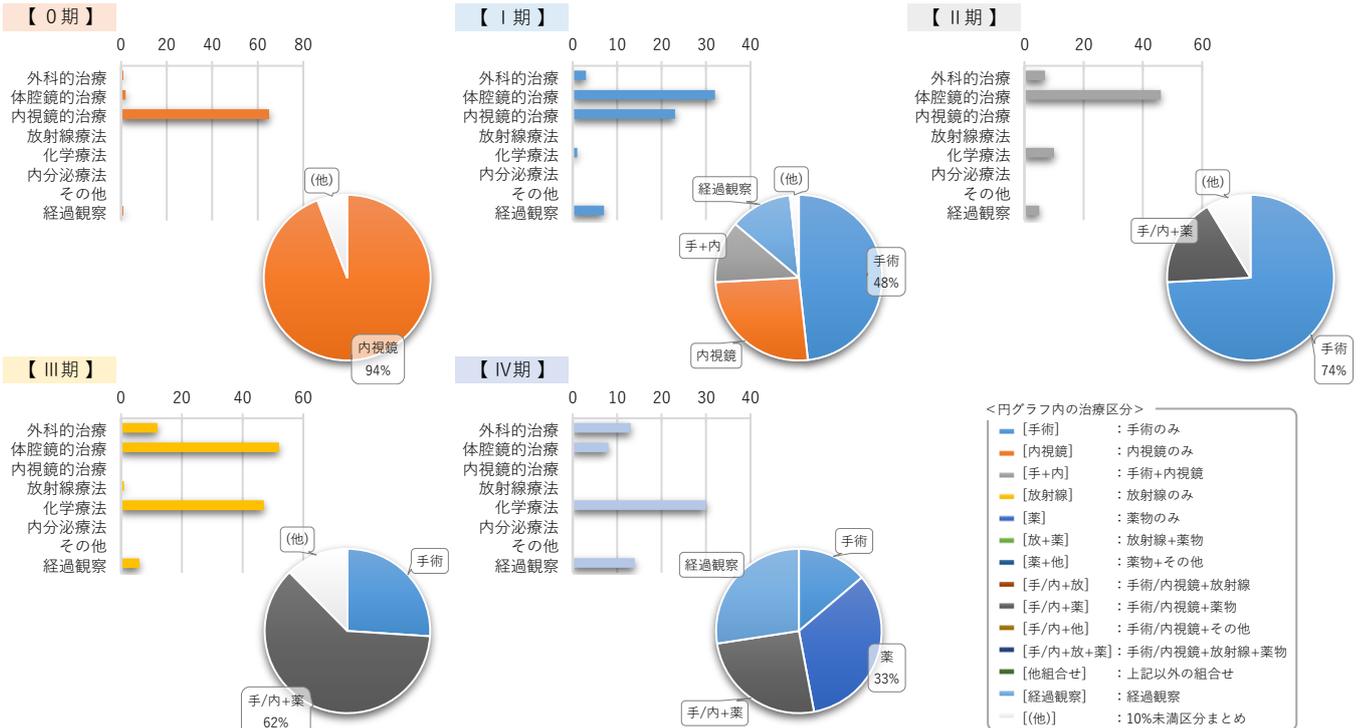
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	69	58	58	73	51	(1~3)	0	312
割合	22.1%	18.6%	18.6%	23.4%	16.3%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

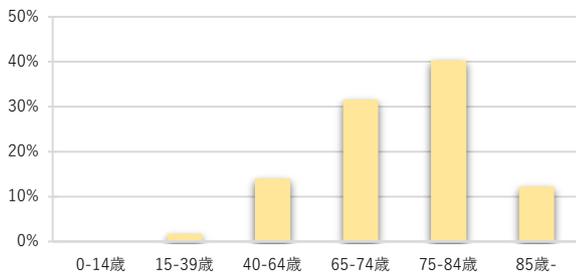
2022年	登録数
全体	57
男性	39
女性	18



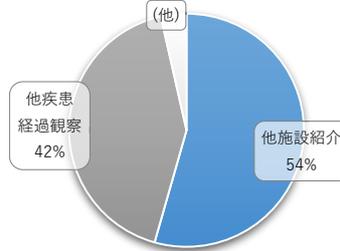
◆ 2. 登録数の年次推移



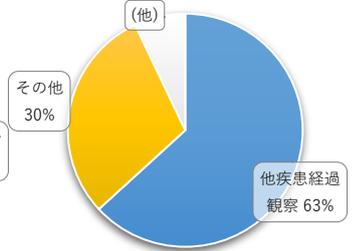
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



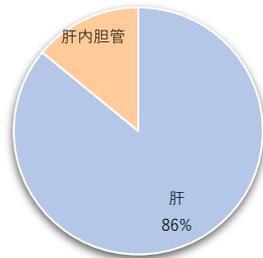
◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	49
C221	肝内胆管	(7~9)



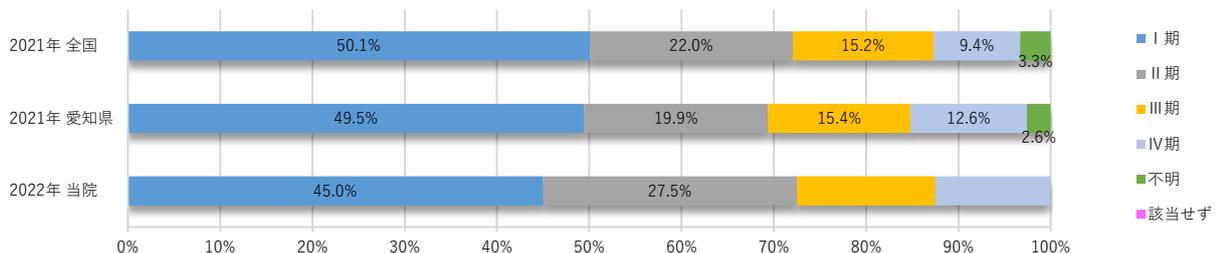
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	46	(80.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	50	(87.7%)

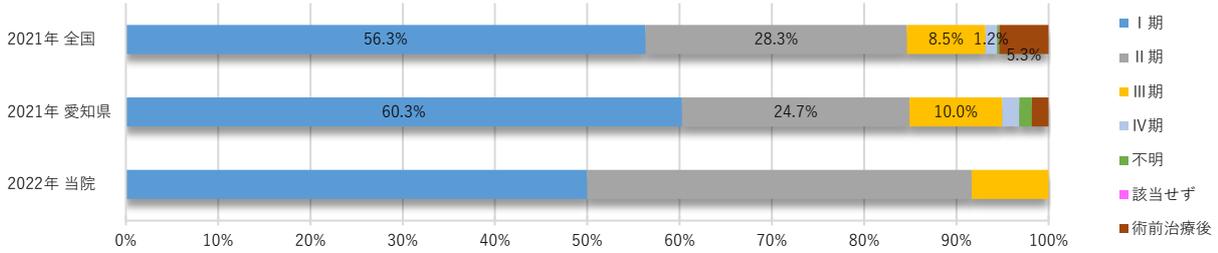
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	18	11	(4~6)	(4~6)	0	0	40
割合	--	45.0%	27.5%	--	--	--	--	



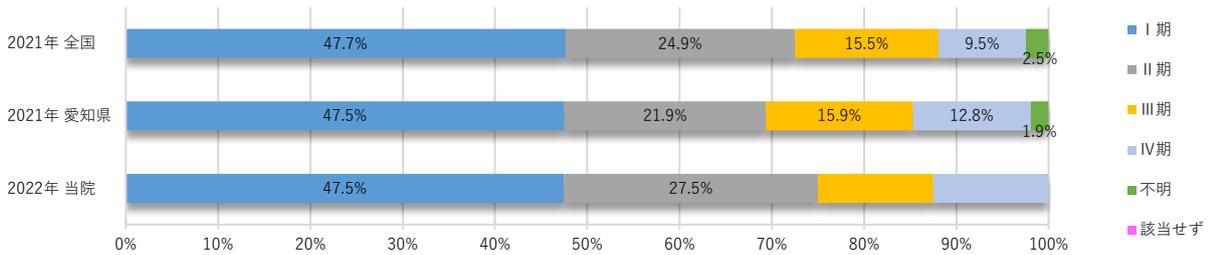
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0	12
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



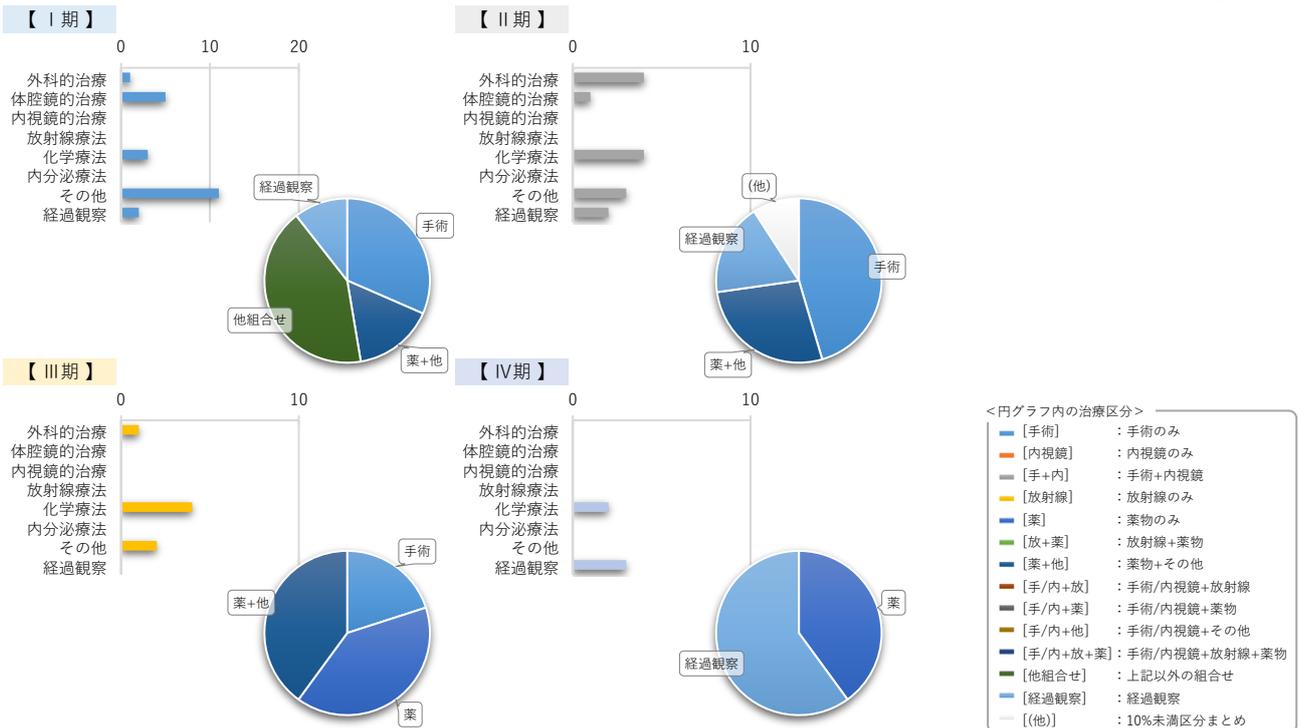
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	19	11	(4~6)	(4~6)	0	0	40
割合	--	47.5%	27.5%	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

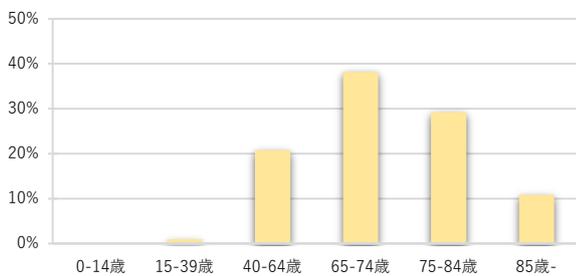
2022年	登録数
全体	212
男性	147
女性	65



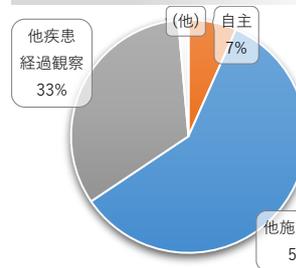
◆ 2. 登録数の年次推移



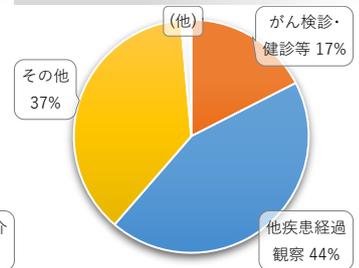
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



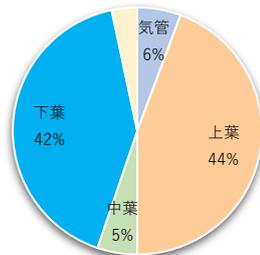
◆ 5. 発見経緯別



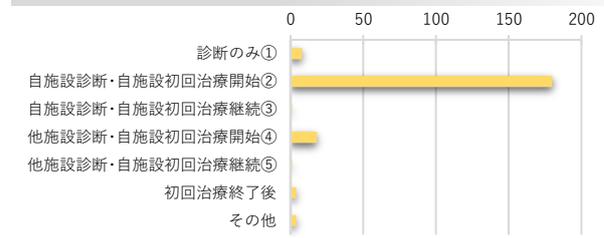
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	12
C341	上葉・肺尖部	94
C342	中葉	11
C343	下葉	88
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	(7~9)



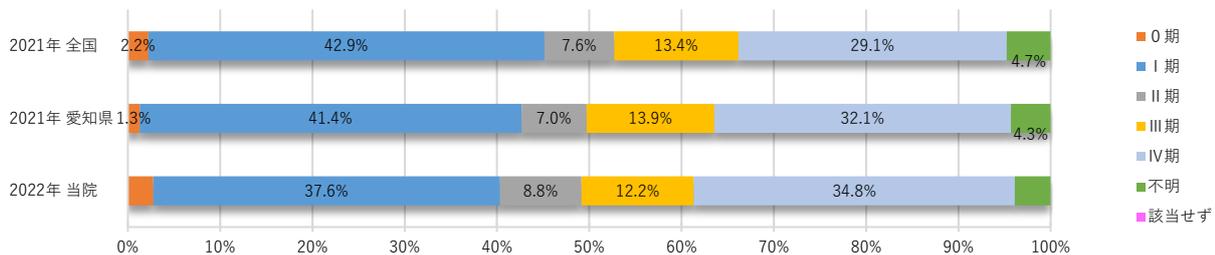
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	200	(94.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	189	(89.2%)

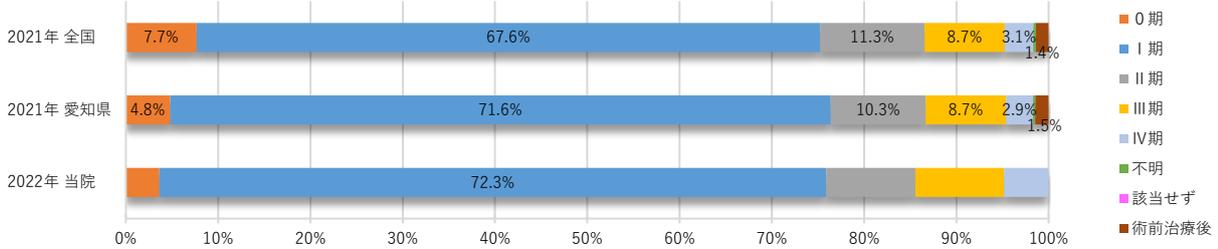
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	68	16	22	63	(7~9)	0	181
割合	--	37.6%	8.8%	12.2%	34.8%	--	--	



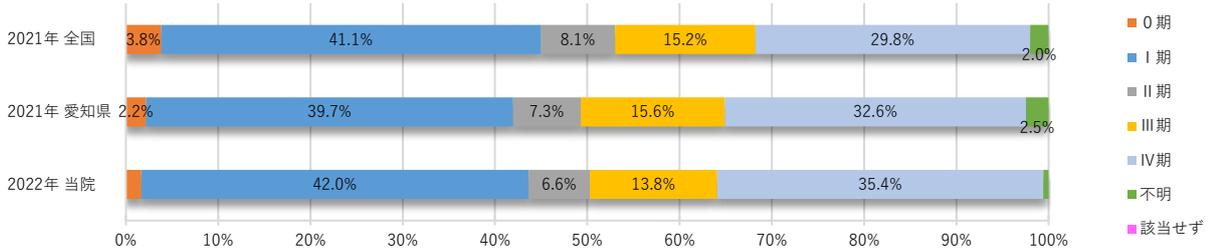
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(1~3)	60	(7~9)	(7~9)	(4~6)	0	0	0	83
割合	--	72.3%	--	--	--	--	--	--	--



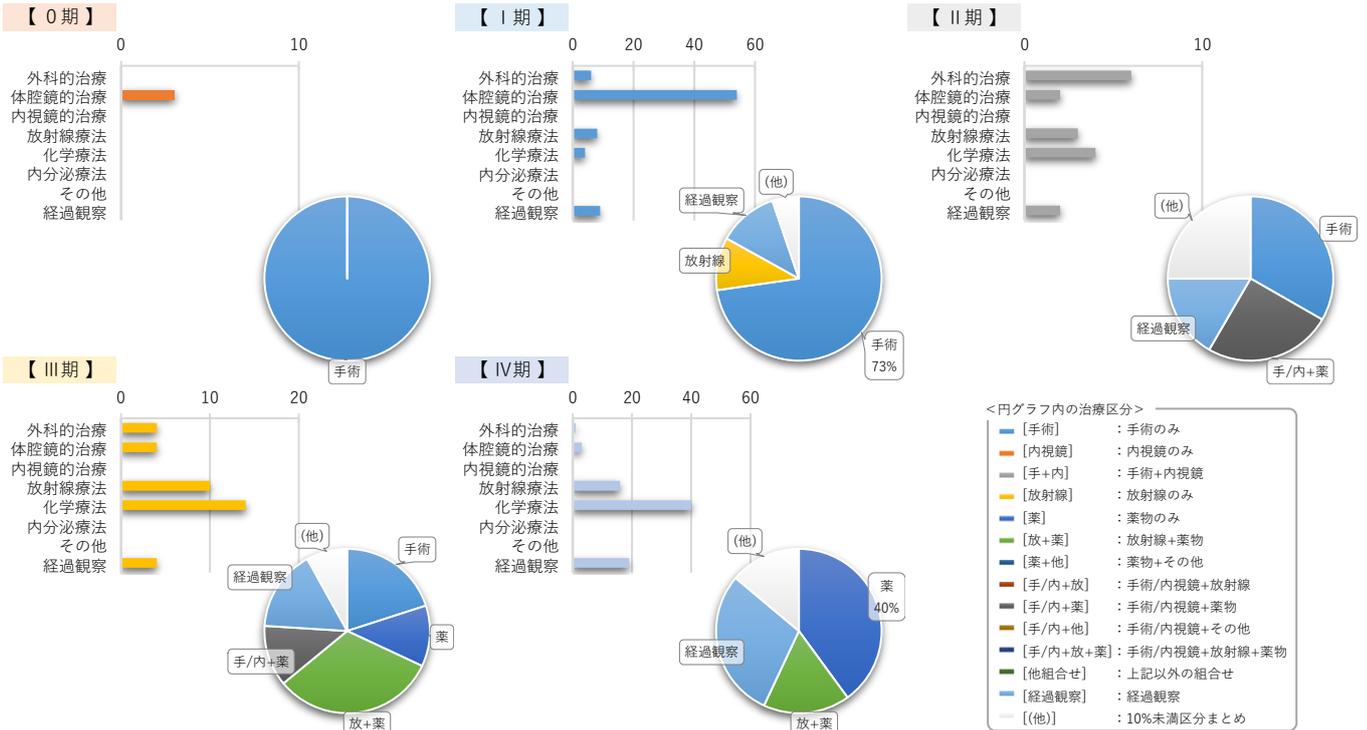
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	76	12	25	64	(1~3)	0	181
割合	--	42.0%	6.6%	13.8%	35.4%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



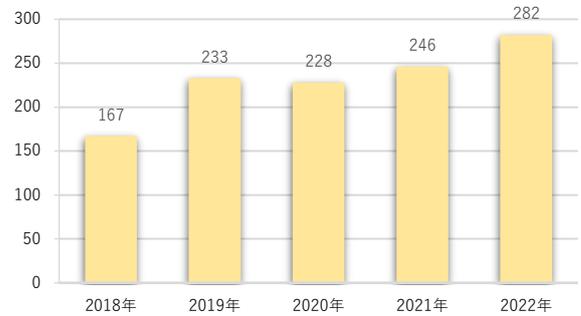
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

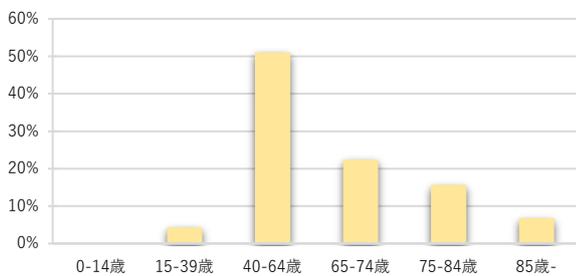
2022年		登録数
全体		282
男性		(1~3)
女性		279



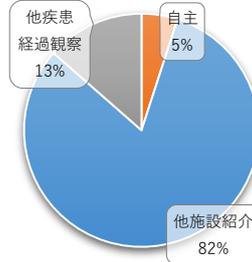
◆ 2. 登録数の年次推移



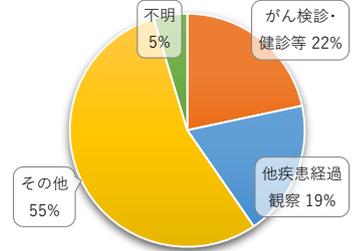
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

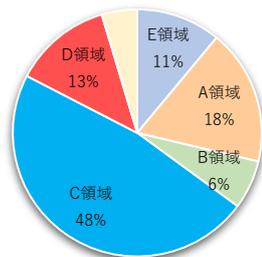


◆ 5. 発見経緯別

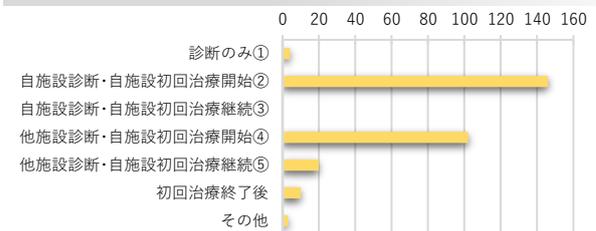


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	29
C502	A領域	50
C503	B領域	18
C504	C領域	134
C505	D領域	36
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	13



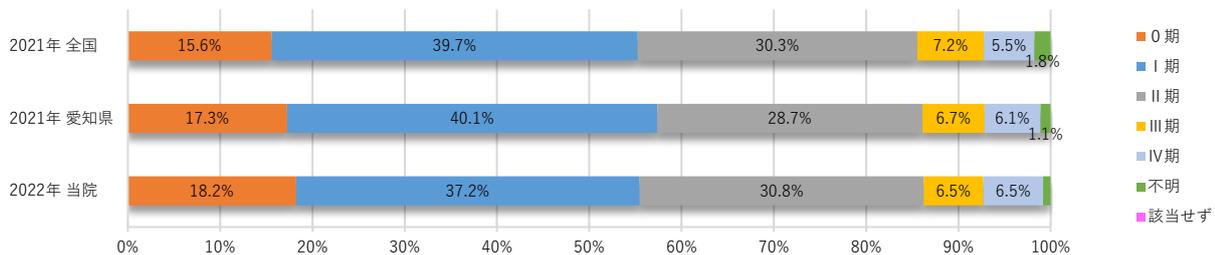
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	268	(95.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	150	(53.2%)

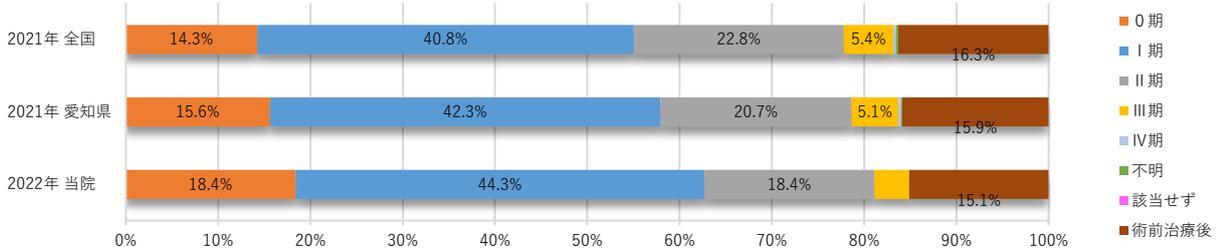
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	45	92	76	16	16	(1~3)	0	247
割合	18.2%	37.2%	30.8%	6.5%	6.5%	--	--	



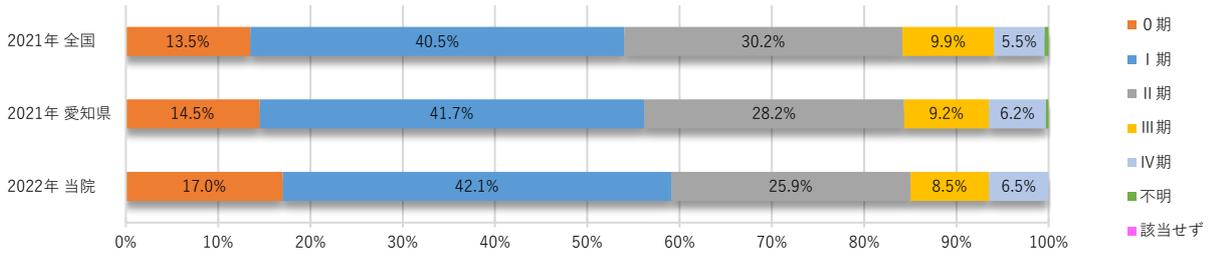
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	39	94	39	(7~9)	0	0	0	32	212
割合	18.4%	44.3%	18.4%	--	--	--	--	15.1%	



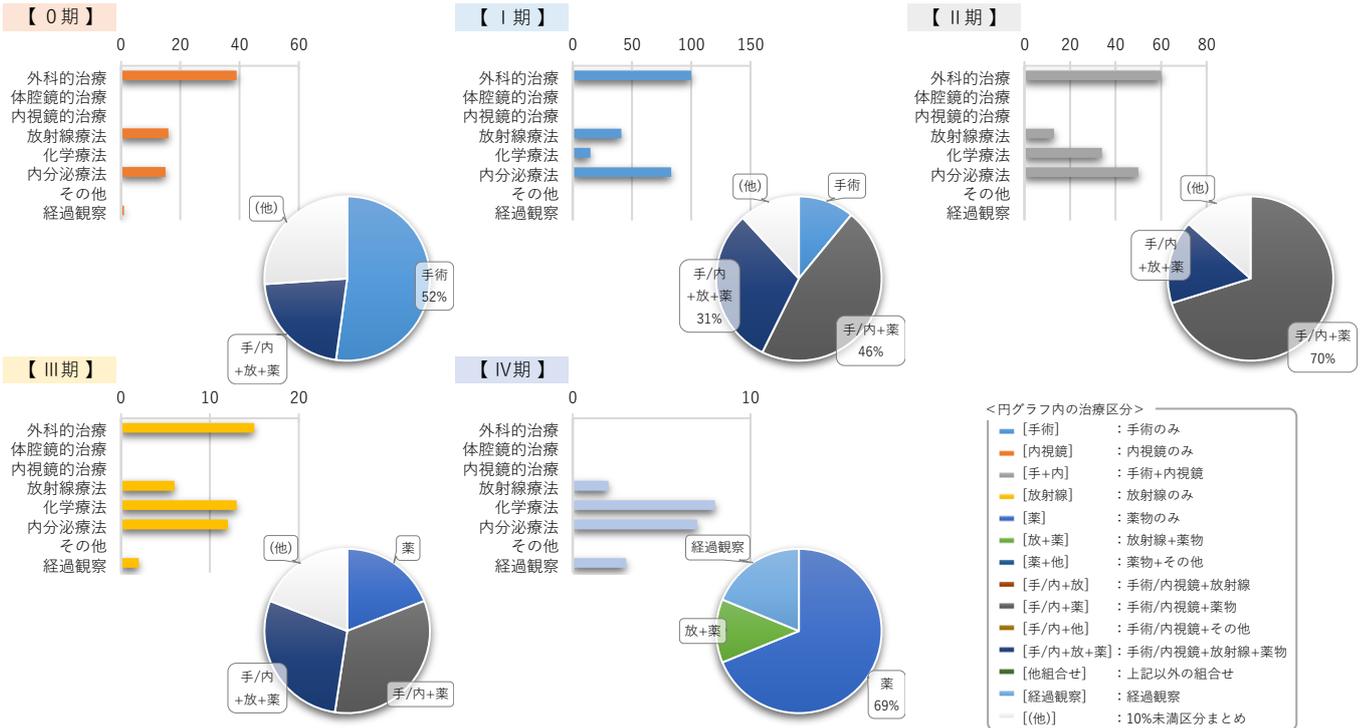
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	42	104	64	21	16	0	0	247
割合	17.0%	42.1%	25.9%	8.5%	6.5%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

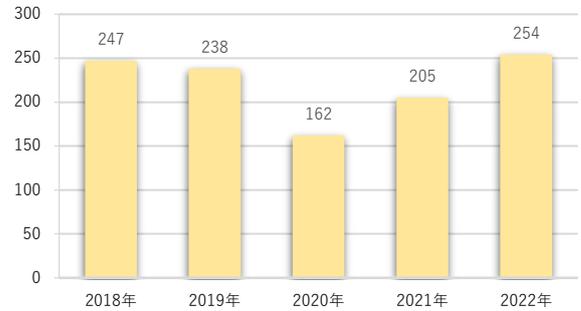


7-6. 部位別：前立腺

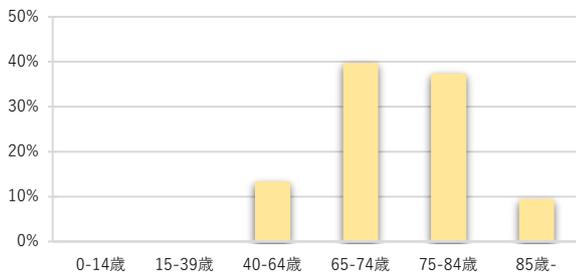
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	254
男性	254
女性	--

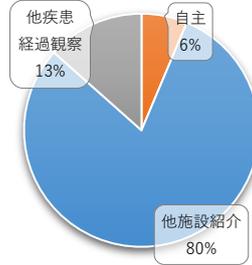
◆ 2. 登録数の年次推移



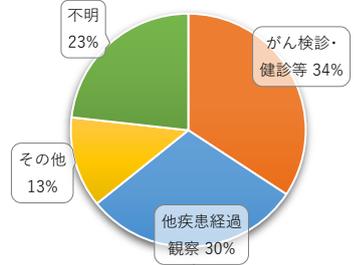
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



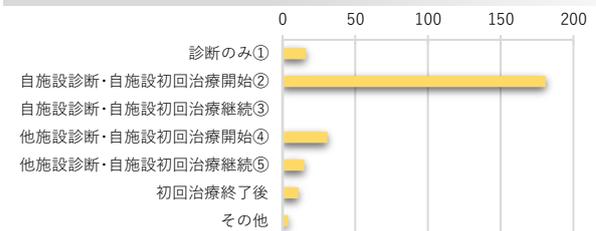
◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	254

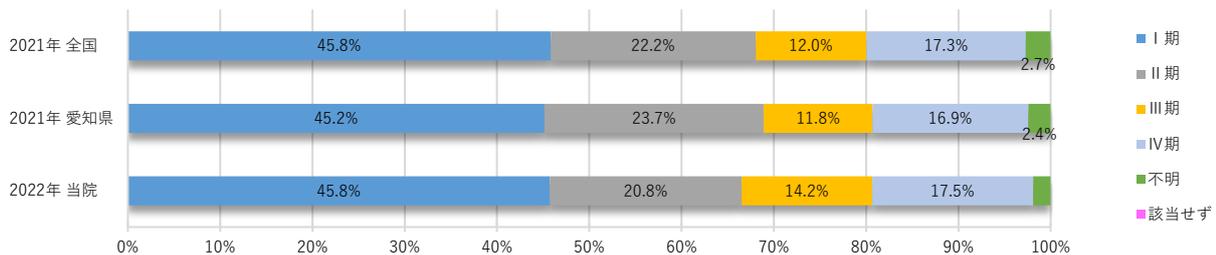
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	227	(89.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	197	(77.6%)

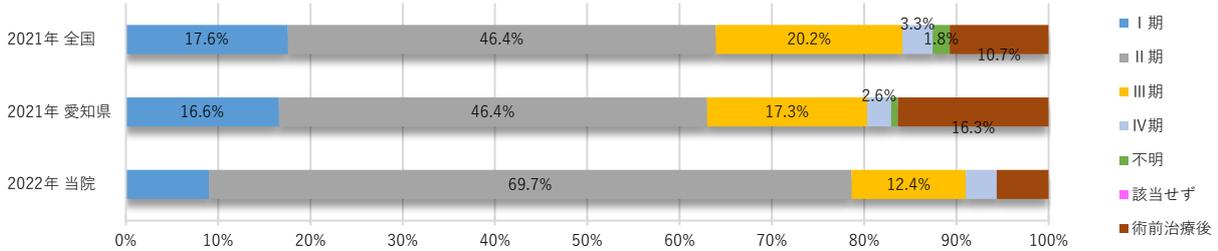
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	97	44	30	37	(4~6)	0	212
割合	--	45.8%	20.8%	14.2%	17.5%	--	--	



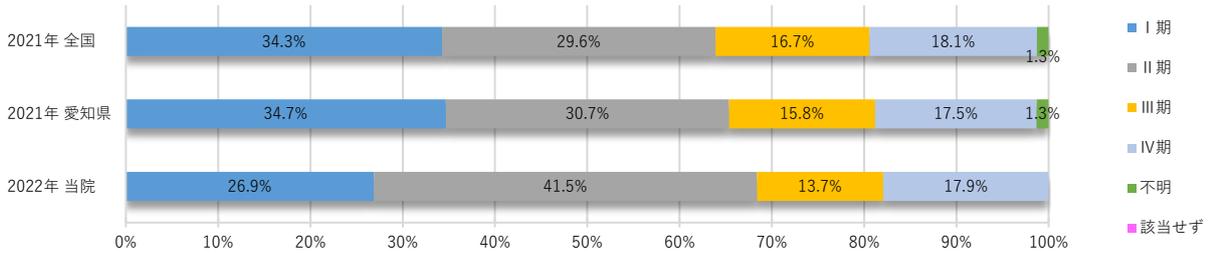
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(7~9)	62	11	(1~3)	0	0	(4~6)	89
割合	--	--	69.7%	12.4%	--	--	--	--	--



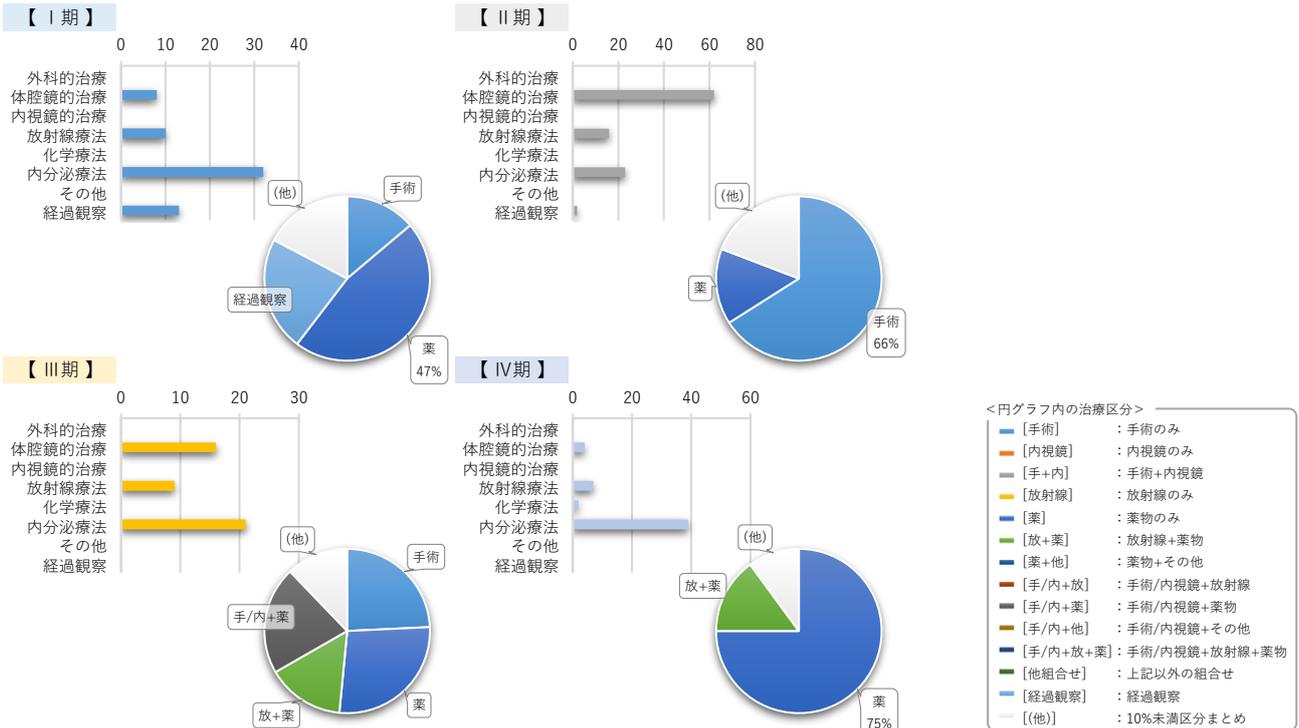
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	57	88	29	38	0	0	212
割合	--	26.9%	41.5%	13.7%	17.9%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

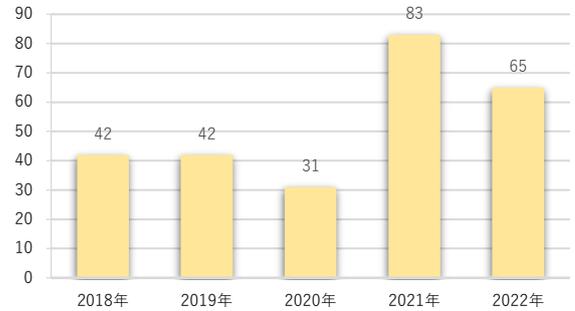


7-7. 部位別：子宮頸部

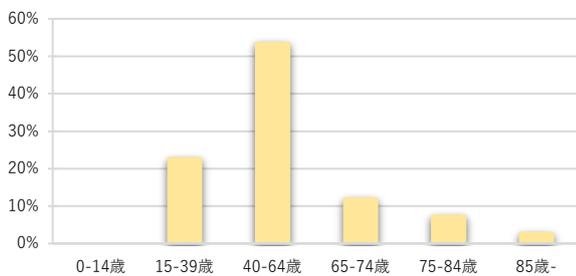
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	65
男性	--
女性	65

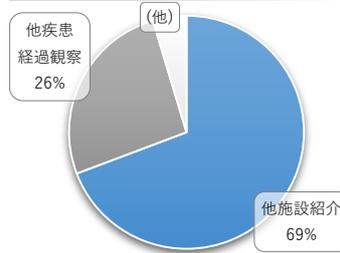
◆ 2. 登録数の年次推移



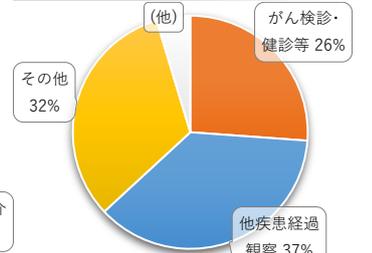
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	65

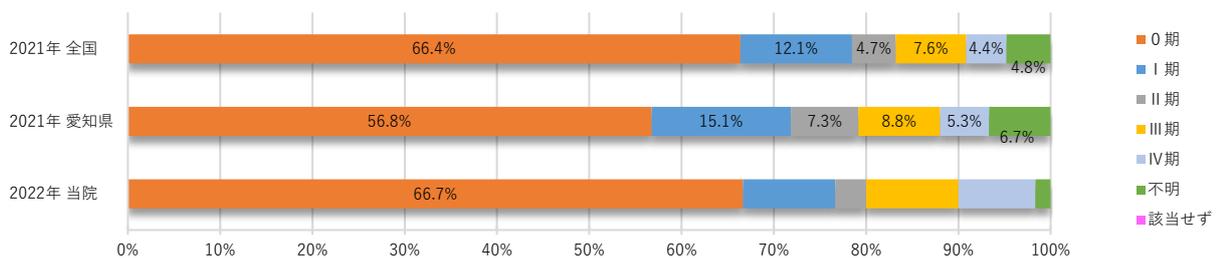
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	60	(92.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	49	(75.4%)

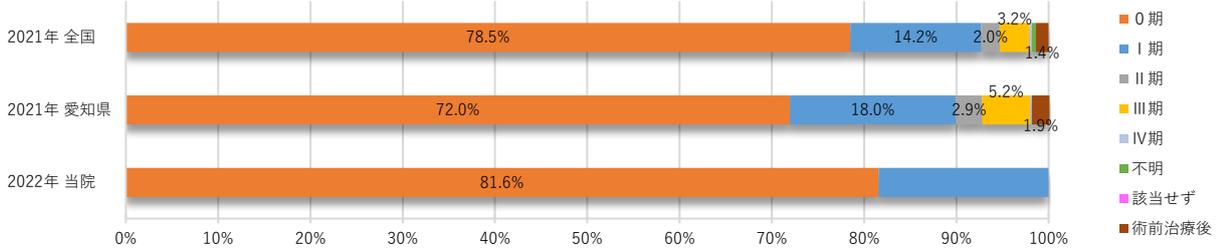
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	40	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	60
割合	66.7%	--	--	--	--	--	--	



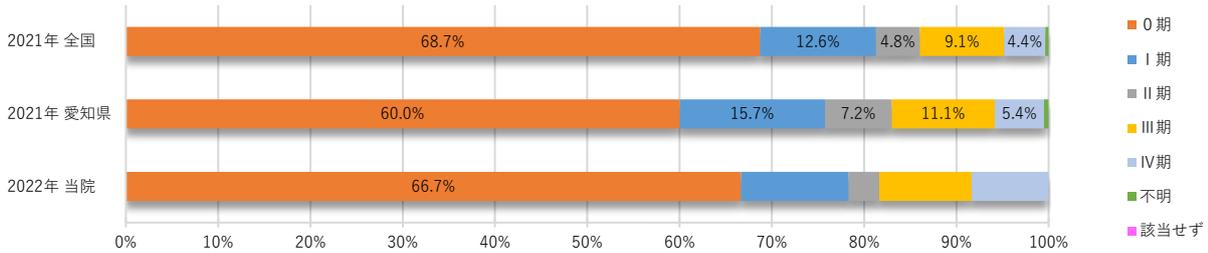
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	31	(7~9)	0	0	0	0	0	0	38
割合	81.6%	--	--	--	--	--	--	--	--



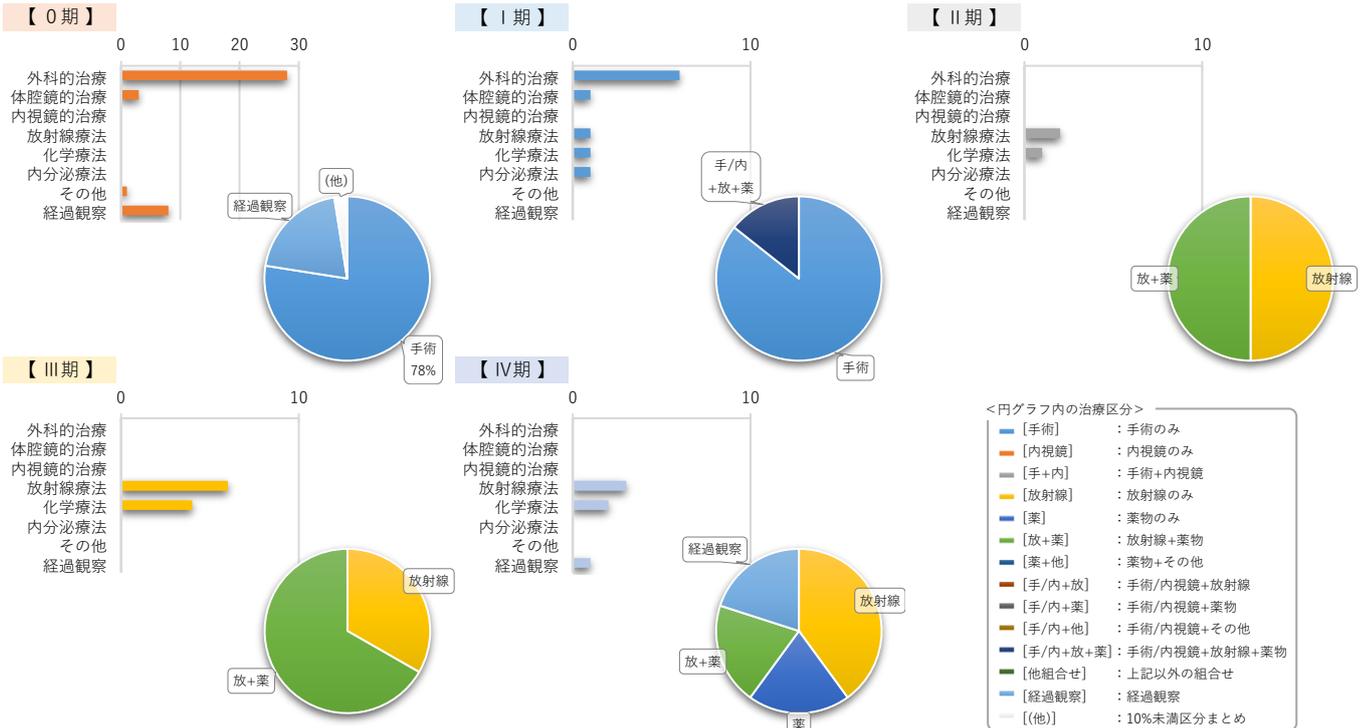
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	40	(7~9)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	0	0	60
割合	66.7%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

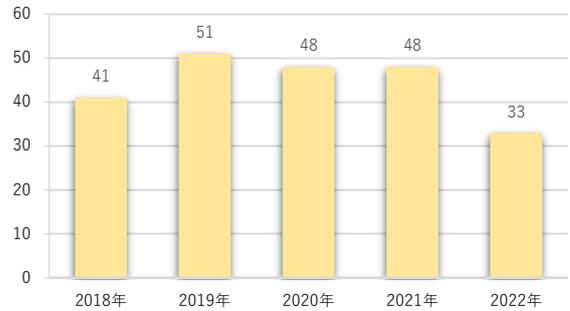


7-8. 部位別：子宮体部

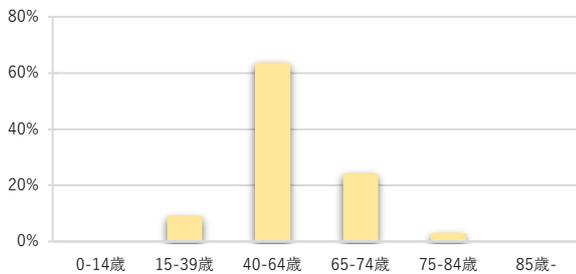
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	33
男性	--
女性	33

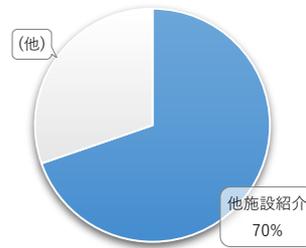
◆ 2. 登録数の年次推移



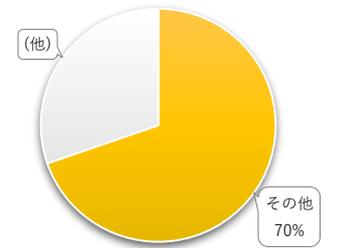
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別



※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	(1~3)
C541	子宮内膜	29
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(1~3)
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

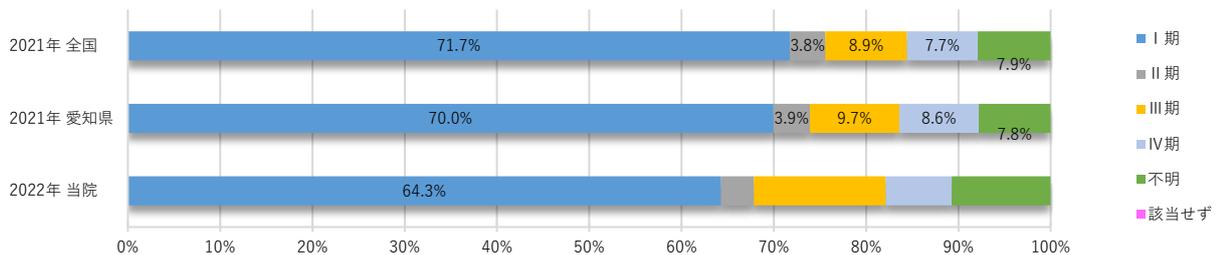
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	30	(90.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	28	(84.8%)

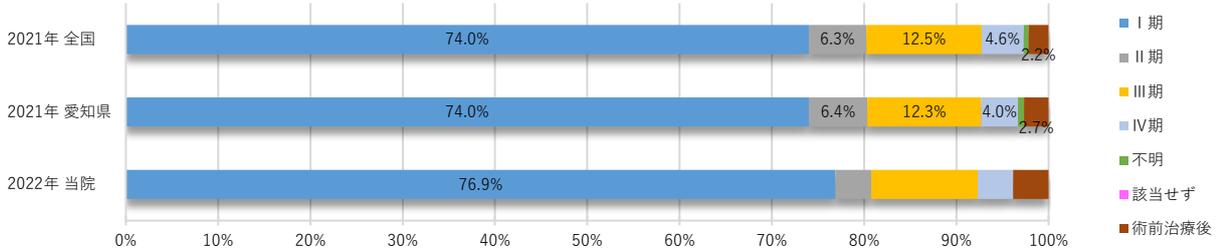
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	18	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	28
割合	--	64.3%	--	--	--	--	--	



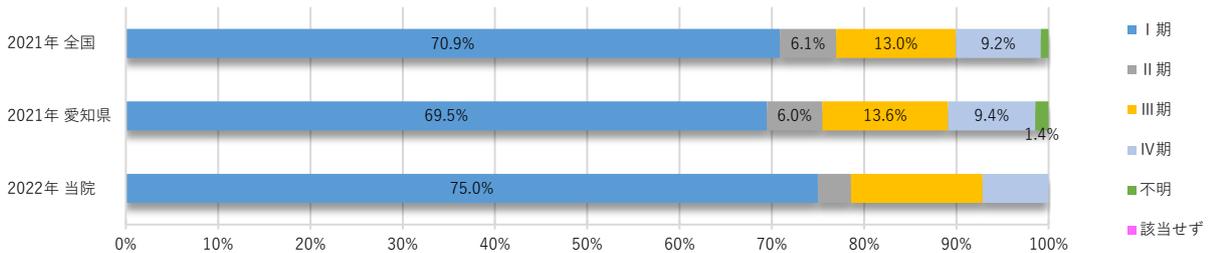
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	20	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	(1~3)	26
割合	--	76.9%	--	--	--	--	--	--	--



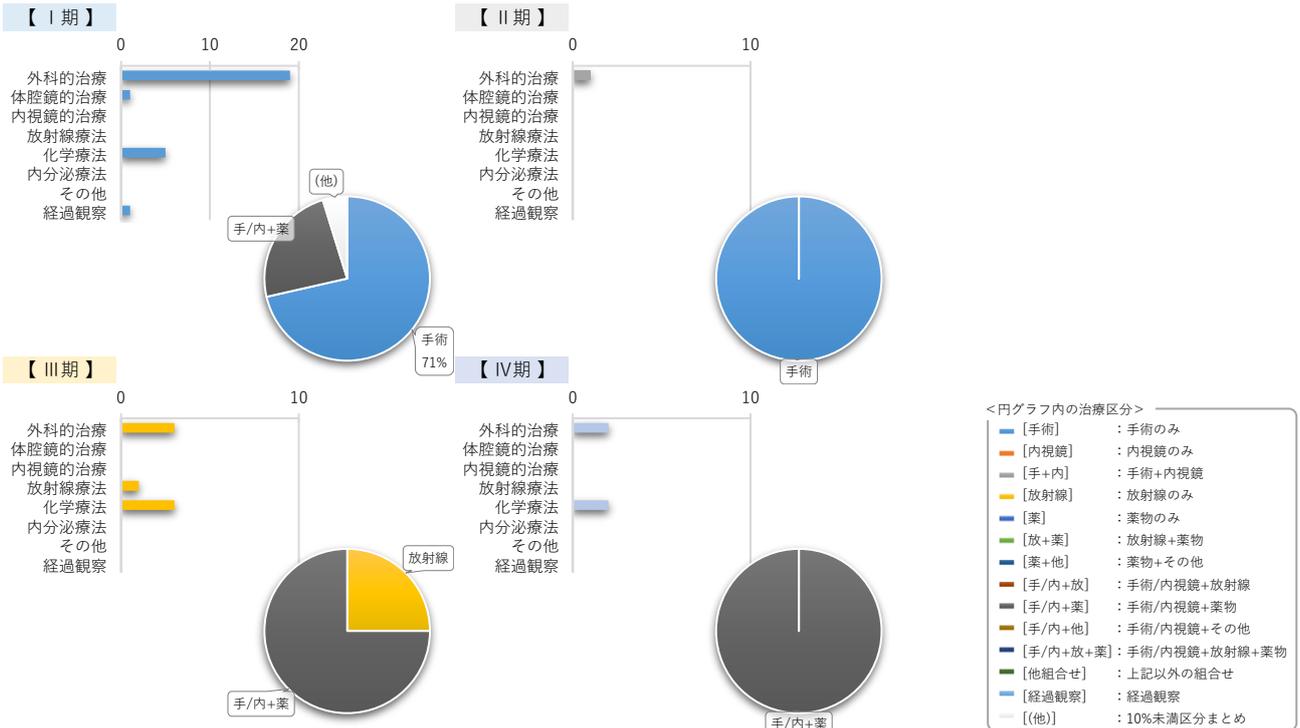
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	21	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	28
割合	--	75.0%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

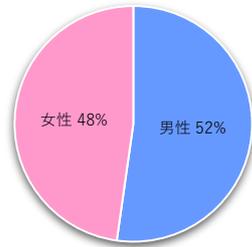
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



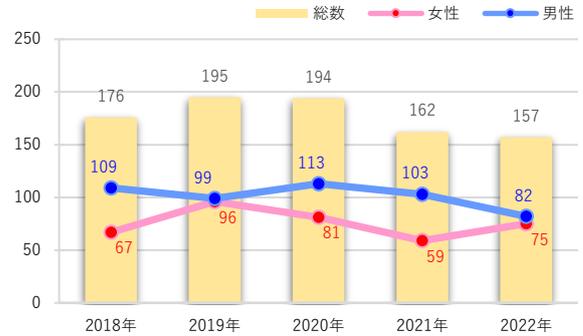
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

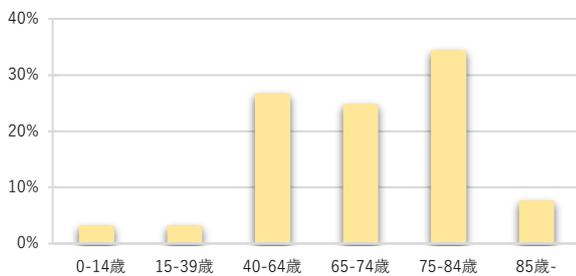
2022年	登録数
全体	157
男性	82
女性	75



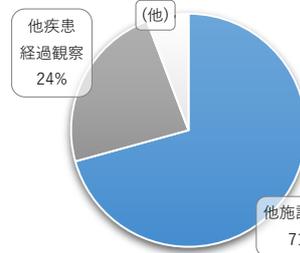
◆ 2. 登録数の年次推移



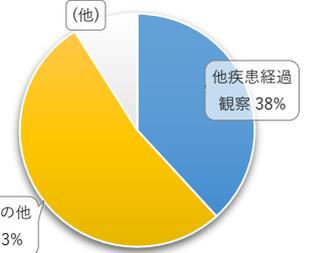
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



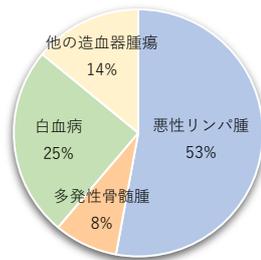
◆ 5. 発見経緯別



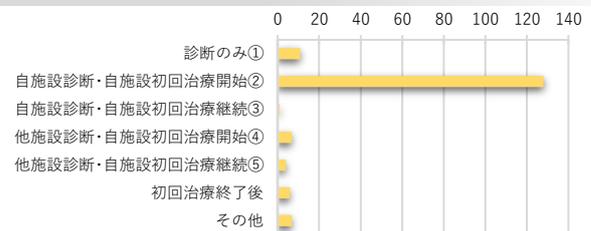
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	83
多発性骨髄腫	13
白血病	39
他の造血器腫瘍	22



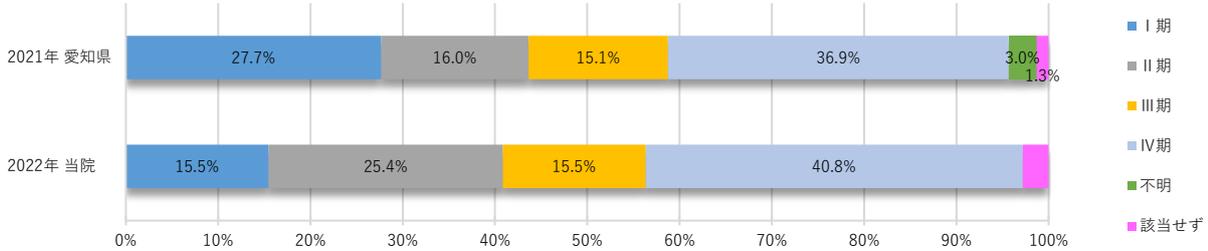
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	140	(89.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	140	(89.2%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

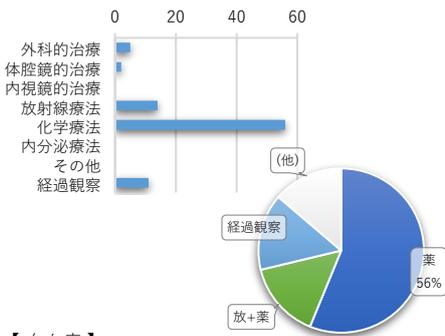
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	11	18	11	29	0	(1~3)	71
割合	--	15.5%	25.4%	15.5%	40.8%	--	--	



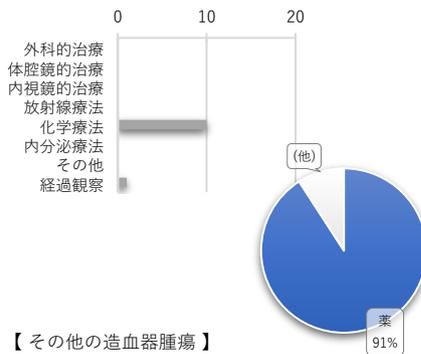
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

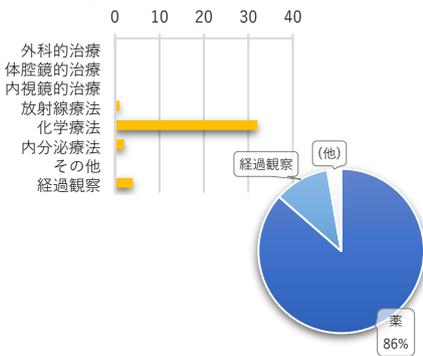
【悪性リンパ腫】



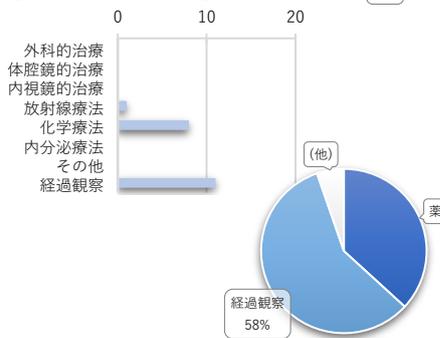
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



<円グラフ内の治療区分>

- [手術] : 手術のみ
- [内視鏡] : 内視鏡のみ
- [手+内] : 手術+内視鏡
- [放射線] : 放射線のみ
- [薬] : 薬物のみ
- [放+薬] : 放射線+薬物
- [薬+他] : 薬物+その他
- [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
- [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
- [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
- [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
- [他組合せ] : 上記以外の組合せ
- [経過観察] : 経過観察
- [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の2018年から2022年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下ようになります。

- 登録数は2020年に減少しており、新型コロナウイルスによる影響がみられる。
- がんの部位別の登録割合は、胃がんが僅かに減少しているが、割合に大きな変化はない。
- 当院で診断して治療を開始した症例数が多く、67.4%（2022年）である。
- 当院で治療を行った症例（自施設責任症例）の割合は、愛知県・全国値と比較して高い割合90.5%（2022年）である。
- 診断時住所の登録割合は、名古屋市内が86%、その他の愛知県内が11%、県外が3%である。
- 年齢の登録割合では、40～64歳および75～84歳の割合が愛知県・全国値と比較して僅かに高い。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- 胃：Ⅰ期の症例が多く、内視鏡的治療の実施割合が高い。
- 大腸：Ⅰ期～Ⅳ期を通して体腔鏡的治療の実施割合が高い。
- 肝臓：愛知県・全国値と比較して、Ⅱ期の割合が高い。
- 肺：Ⅰ期とⅣ期の症例が多く、Ⅳ期では化学療法の実施割合が高い。
- 乳房：手術＋放射線＋薬物療法をあわせた集学的治療の実施割合が高い。

-
- 前立腺：Ⅰ期の症例が多い。手術ではロボット支援下手術での治療を積極的に行っている。
 - 子宮頸部：他の部位に比べ15～39歳の若い世代に多い。
 - 子宮体部：Ⅰ期の割合が多く、多くの症例で外科的治療が実施されている。
 - 血液腫瘍：悪性リンパ腫が53%と半数を占めている。

当院は総合病院であるため、特に持病や合併症を持つがん患者さんの集学的なチーム診療に注力しており、このため自施設責任症例の割合が高くなっていると推測しています。